

広報

かこがわ

11

月号

2005年(平成17年)No.784



特集：住宅用火災警報器が命を守る 2-5
平成16年度決算 6-7
タウンタウン 8-9
ともに生きる 10
情報コーナー 11-28

10月2日にかこがわ
ウィズプラザの1周年記念
イベントが行われました。ラム
ネ菓子を入れた途端に炭酸飲
料が吹き上がる「噴水フルーツ
ポンチ」では、その迫力に大き
な歓声がわき起こっていました。

5th
anniversary
市制55周年

火災から身を守るため

住宅用火災警報器



の設置が義務付けられます

住宅火災死者の7割が逃げ遅れによるものです

冬が近付き、家庭で暖房など火を使う機会が増えます。また、冬は空気が乾燥するので火災が起こりやすくなります。火事は、住居だけでなく大切な家族の命まで奪ってしまうこともあります。このたび、住宅火災からみなさんの命を守るために、市火災予防条例が改正されました。今月はその内容をお知らせします。

毎年、多くの人が火災で亡くなっています。その中でも住宅火災による死者数は増加の傾向にあります。左の(1)のグラフをご覧ください。ここ数年、死者は千人を超えており、その半数以上が六十五歳以上の高齢者なのです。このことから、今後、高齢社会が進むと、さらに死者数が増える恐れがあります。また、左の(2)の円グラフから分かるように、これらの犠牲者の約七割が逃げ遅れにより、命を落としています。そこで、大切な命を守るため、

な命を住宅火災から守るため消防法が改正され、全住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。これに伴い、市も市火災予防条例を改正しました。具体的には、次のとおりです。新築の家は平成十八年六月一日から設置が義務付けられます。既存住宅は平成二十三年六月一日までに設置しなければいけません。また、逃げ遅れを防ぐという目的から、寝室と階段に必ず設置するよう義務付けています(くわしくは四五ページでお伝えします)。では、実際に設置するかどうか、アメリカでは、一九七〇年代後半から住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。左の(3)のグラフをご覧ください。住宅用火災警報器の普及に伴い、住宅火災による死者数が減少していき、一九七〇年代後半には六千人前後だった年間死者数が三千人以下に半減しています。

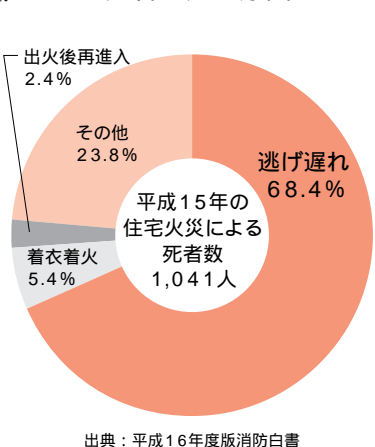
NSマーク付きの煙式火災警報器を付けてください

住宅用火災警報器には煙式と熱式があります。今回、義務付けられた寝室と階段には、より早く異常を察知し伝えられる煙式

の警報器を取り付けてください。また、正常に作動すること

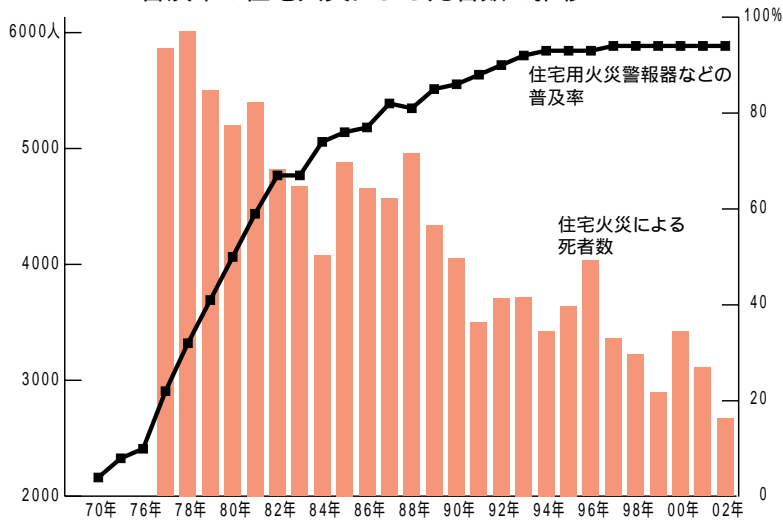
が保証されている「日本消防検定協会」の鑑定マークが付いた商品を選んでください。警報音のみ鳴るものや音声により知らせられるものなどさまざまな種類があり、おむね価格は六千円から一万円くらいです。また、住宅用火災警報器には乾電池を電源とするものと家庭用電源を使うものがあります。電池式のものであれば、家庭用工具を使って自分で簡単に取り付けることができます。ただし、必ず定期的に電池を交換してください。これらのことに気を付けて住宅用火災警報器を設置し、自分の命はもちろん、大切な家族の命を万一の火災から守りましょう。

(2)住宅火災による死者の死亡原因



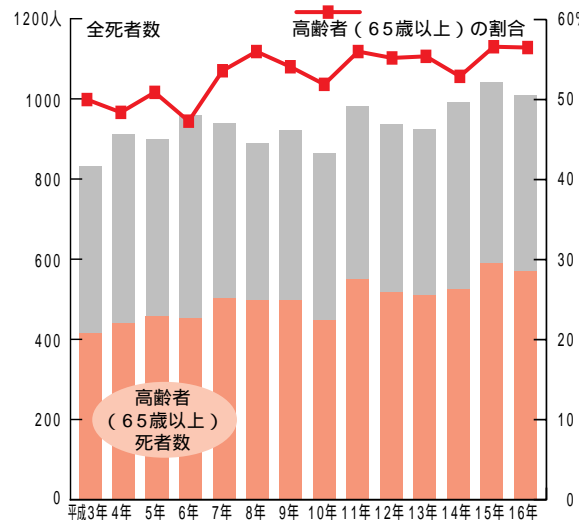
出典：平成16年度版消防白書

(3)アメリカにおける住宅用火災警報器などの普及率と住宅火災による死者数の推移



出典：全米防火協会 (NFPA)のデータをもとに総務省消防庁が作成

(1)住宅火災による死者数の推移



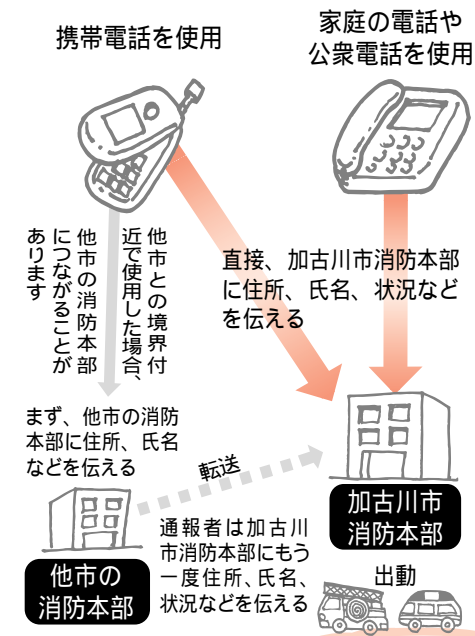
11月9日～15日は秋の全国火災予防運動

期間中は、「あなたです 火のあるくらしの 見はり役」を全国統一防火標語に、全国火災予防運動が実施されます。これからストーブやこたつなどの暖房器具を使用する機会が多くなります。使用前には、必ず点検をしてください。

秋の防災展 無料

とき 11月9日～15日午前9時～午後5時
ところ 防災センター
内容 住宅用火災警報器や防災パネルの展示、防災ビデオの上映、防災クイズ
12日のみ、午前9時30分～11時30分にはしご車の乗車体験(先着50人)を、午後1時30分～4時に救急車・救助工作車の展示を行います(雨天の場合と災害発生時は中止)。
問合せ先 防災センター(☎23-0119)へ。

11月から、携帯電話からの119番通報が直接、加古川市消防本部につながります



11月から、携帯電話からの119番通報が加古川市消防本部で直接受信できるようになります。これまで、市内から救急車や消防車の出動を要請する場合、携帯電話から119番通報するといったん明石市消防本部につながっていたため、通報者は、明石市消防本部に住所・氏名などを伝えてから、加古川市消防本部へ電話を転送されていました。携帯電話から直接加古川市消防本部へ119番通報できるようになることで、「同じ内容を二度通報する」必要がなくなり、緊急車両の出動時間の短縮にもつながります。

ただし、携帯電話の使用には次のような問題もあります。電波状況により通報途中で切れたり、通話状況が悪い場合があります。他市との境界付近で通報した場合、隣接する消防本部へつながることがあります。この場合は、これまでと同様、加古川市消防本部へ転送されます。加古川市消防本部では、携帯電話からの119番通報を同時に最大4件までしか受けられません。以上のことから、家庭の電話や公衆電話が近くにある場合は、なるべくこちらを使って通報してください。

問合せ先 消防本部指令課(☎24-0119)

寝室と階段には

必ず住宅用火災警報器を

このページでは、住宅用火災警報器の設置場所と取付位置について紹介します。

階段

就寝に使用する部屋がある階の階段の踊り場の天井、または壁面に設置します。ただし、避難階（1階など直接地上に通じる出入口があり、容易に避難できる階）を除きます。

台所

市の条例で義務付けてはいませんが、火災が起こりやすい場所なので、設置するようにしましょう。

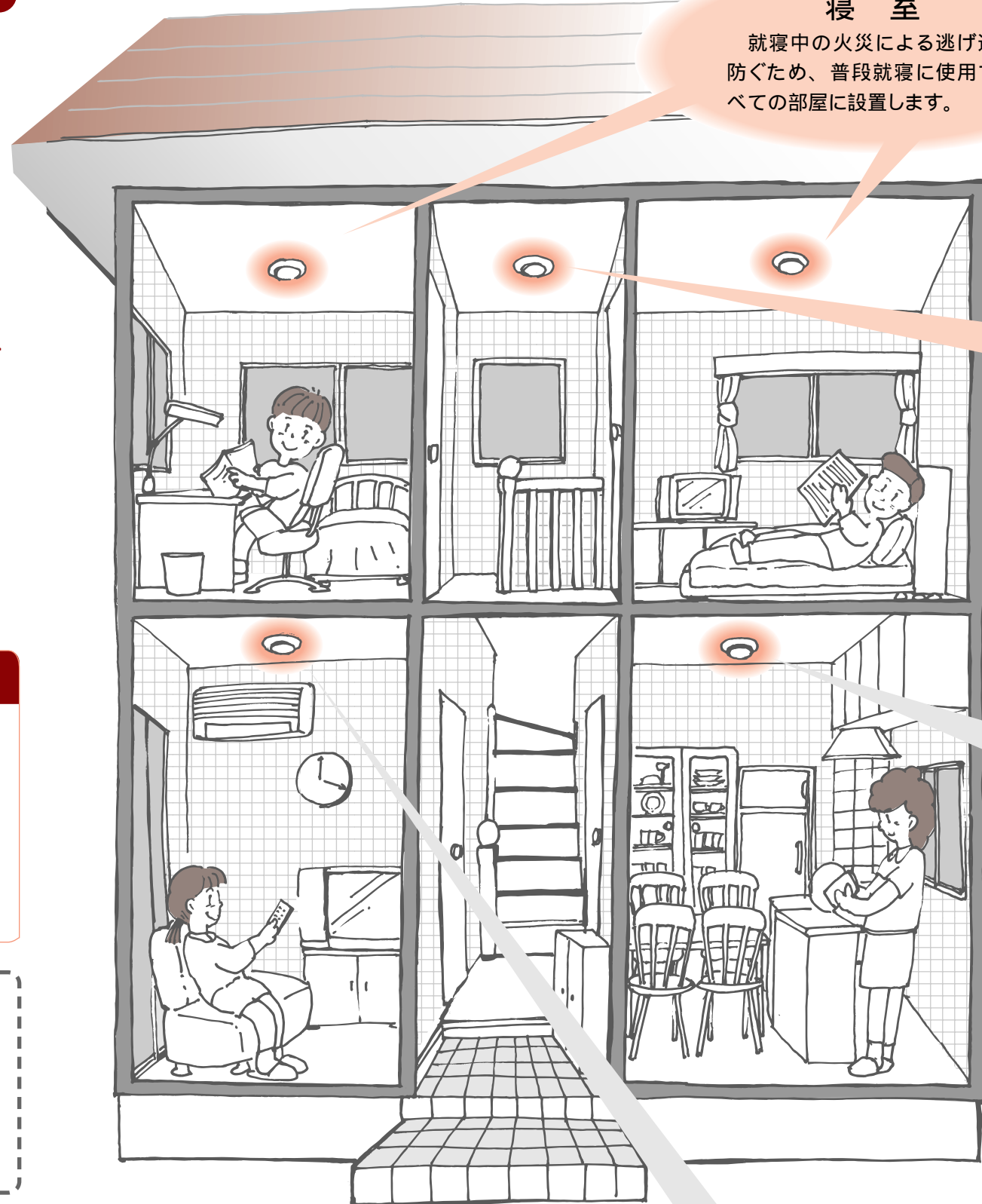
台所は料理などの煙が出やすいので、煙式よりも熱を感知する熱式の火災警報器が向いています。

寝室

就寝中の火災による逃げ遅れを防ぐため、普段就寝に使用するすべての部屋に設置します。

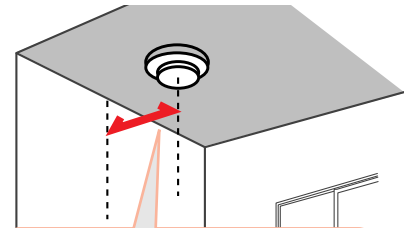
居間

寝室、階段、台所以外の場合でも火災が起きる場合があります。できれば各部屋にも設置しましょう。

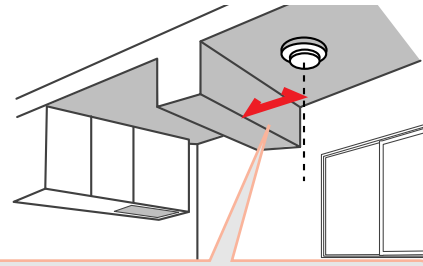


天井・壁面の取付位置

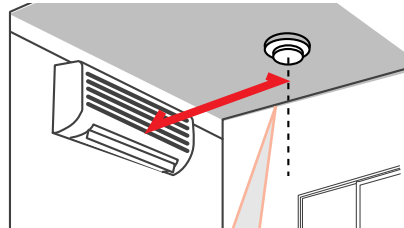
<天井の場合>



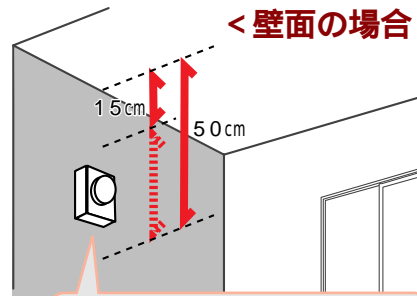
壁面からの取付位置
火災警報器の中心を壁から60cm以上離します。



はり
梁などがある場合の取付位置
火災警報器の中心を梁から60cm以上離します。



エアコンなどの吹き出し口
付近の取付位置
エアコンや換気扇の吹き出し口から1.5m以上離します。



<壁面の場合>

天井から15~50cm以内に
火災警報器の中心がくるよう
に取り付けます。

「住宅用火災警報器相談室」が開設されました!

住宅用火災警報器に関するさまざまな疑問などにお答えする専門の相談窓口が開設されました。お気軽にお問い合わせください。

【電話受付時間】月~金曜日午前9時~午後5時(祝日を除く)

【内容】住宅用火災警報器の販売、取り付け・点検方法、機能などに関する相談

【問合先】(財)日本消防設備安全センター「住宅用火災警報器相談室」(フリーダイヤル0120-565-911)へ。

住宅用火災警報器の販売店は、住宅防火対策推進協議会のホームページで見ることができます。アドレス... <http://www.jubo.go.jp/index2.html>

悪質な訪問販売にご注意を

住宅用火災警報器の設置が義務付けられたことに便乗して、警報器を不適正な価格で販売したり、関連商品の購入を迫ったりする業者にご注意ください。もし購入(契約)してしまっても、訪問販売や電話による勧誘販売での契約は、8日以内なら書面によりクーリングオフ(無条件解除)ができます。困ったときは、市消費生活センターへご相談ください。

【相談時間】月~金曜日午前9時~午後4時(祝日を除く)

【問合先】市消費生活センター(市役所生活・交通安全課内 ☎27-9179)へ。

【問合先】消防本部予防課(☎6532)へ。

市消防管内では、今年すでに六人もの尊い命が火災で失われており、そのうち三人が逃げ遅れによるものでした。このたび、消防法の改正に伴い、市火災予防条例を改正し、一般住宅などへの住宅用火災警報器の設置を義務化しました。できるだけ早く設置し、万が一に備えましょう。

しかし、一番大切なのは、火災が起こらないように予防することです。これから寒い時期になると、暖房機器の使用が増え、火災が起こりやすくなります。火の取り扱いには充分注意してください。また、日ごろから地域で実施される防災訓練などに参加して、火災発生時の対応方法などについて知識や技術を身に付けましょう。

まずは火災予防から

消防本部予防課
堀井 課長



壁付けタイプ



天井付けタイプ

住宅用火災警報器には、天井に取り付けるものと壁に取り付けるものがあります。いずれも電池タイプと家庭用電源を使うタイプがあります。電池タイプのものは定期的に電池の交換が必要ですので、取扱説明書などで交換時期などをよく確認してご利用ください。

決算

市では、市民のみなさんが納めた税金がどのようなことに、どれだけ使われているかを知ってもらうため、定期的に市の財政状況を公表しています。今回は、平成十六年度の実際の収入と支出をまとめた「決算」の内容を紹介いたします。

市の会計は3種類あります

一般会計

道路や学校などの整備をはじめ、福祉、教育、消防などの市政の基本となる事業を行う会計。

特別会計

国民健康保険や公共下水道事業など特定の歳入で特定の事業を行う会計。14会計。

企業会計

企業と同じような経理をする会計。病院事業と水道事業。

一般会計の歳出総額は793億5,540万円 生活に密着した事業を重点的に行いました

一般会計で使ったお金の総額は、七百九十三億五千五百四十四万円。前年度に比べ、約五十五億円の増となりました。JR加

古川駅・東加古川駅とその周辺整備のため土木費が増加し、また児童手当の対象となる年齢が広がったことや生活保護の対象者が増えたことにより民生費が増加しています。

市では「やすらぎの心をはぐくむまちづくり」を目指して、生活に密着した事業に力を入れました。具体的には、地域の安全で安心な暮らしを守るため、防犯パトカーによる安全安心パトロールを始めました。また、狭い道路でも十分な消防活動が

できる高所作業車を購入しました。ごみの収集では、ごみステーションにごみを持ち出すことができない高齢者や障害者を対象に戸別収集を行い、合わせて安否確認も行っています。さらに、子どもたちの教育・保育環境を充実するために、小学校一年生を対象として二十人編成の「少人数にこころ学級」を導入したり、全公立保育園の遊戯室に空調設備を設置したりしました。

歳出総額 793億5,540万円 (対前年度比7.4%増加)

- 民生費** 182億4,280万円 (23.0%)
(高齢者や障害者、児童の福祉などのための経費) 児童手当給付費、生活保護費、介護保険給付費の増加により7.6億円増。
- 土木費** 148億605万円 (18.7%)
(道路や公園の整備などのための経費) JR加古川駅高架関連事業、JR東加古川駅周辺整備のため19.5億円増。
- 公債費** 142億4,751万円 (17.9%)
(市債などの借入金返済のための経費) 減税補てん債の借り換えを行ったため50億円増。
- 総務費** 101億5,742万円 (12.8%)
(財産管理や企画・税務事務などのための経費) 公共施設等整備基金創設のための積立金が16年度はなくなったため22.7億円減。加古川駅南三市役所を開設。
- 衛生費** 74億7,658万円 (9.4%)
(ごみ・し尿処理や予防接種などのための経費) 高齢者・障害者家庭戸別収集などを実施。
- 教育費** 70億3,729万円 (8.9%)
(学校や公民館などのための経費) 養護学校整備の終了により1.7億円減。日岡山グラウンド整備のため1.7億円増。
- 消防費** 33億2,315万円 (4.2%)
(消火・救急活動などのための経費) 高所作業車買い換えなどを実施。
- その他** 40億6,460万円 (5.1%)
(議会費、労働費、農林水産業費、商工費)

歳出総額 (単位:万円)

	平成16年度 A	平成15年度 B	増減額 (A-B)	増減率(%)
議会費	51,371	52,851	1,480	2.8
総務費	1,015,742	1,263,899	248,157	19.6
民生費	1,824,280	1,738,953	85,327	4.9
衛生費	747,658	752,642	4,984	0.7
労働費	194,158	195,235	1,077	0.6
農林水産業費	87,042	93,826	6,784	7.2
商工費	73,889	85,922	12,033	14.0
土木費	1,480,605	1,309,576	171,029	13.1
消防費	332,315	333,263	948	0.3
教育費	703,729	714,121	10,392	1.5
公債費	1,424,751	847,508	577,243	68.1
歳出計	7,935,540	7,387,796	547,744	7.4

歳入総額 797億5,174万円 (対前年度比7.5%増加)

- 市税** 341億4,940万円 (42.8%)
(市民税や固定資産税など) 個人市民税3.7億円減、土地に対する固定資産税3.5億円減。
- 市債** 131億1,030万円 (16.5%)
(道路や学校などを整備するために借り入れたお金) 減税補てん債借り換え50億円増、大規模事業実施による都市計画事業債7.4億円増。
- 国庫・県支出金** 103億6,928万円 (13.0%)
(特定の事業に対して、その財源の一部として国や県から支出されるお金) 児童手当給付費、生活保護費の増により4.5億円増。加古川駅周辺などの整備のためのまちづくり交付金2.7億円増。
- 地方交付税** 77億3,670万円 (9.7%)
(自治体間の財政的な不均衡を調整するため国から支出されるお金)
- 地方譲与税など** 57億5,925万円 (7.2%)
(消費税や自動車重量税など国の税の中から各市町に配分されるお金) 国の三位一体改革により所得譲与税4.5億円増。
- その他** 86億2,681万円 (10.8%)
(使用料・手数料、財産収入などのお金)

歳入総額 (単位:万円)

	平成16年度 A	平成15年度 B	増減額 (A-B)	増減率(%)
市税	3,414,940	3,434,012	19,072	0.6
地方交付税	773,670	737,544	36,126	4.9
地方譲与税など	575,925	500,867	75,058	15.0
国庫支出金	762,080	634,314	127,766	20.1
県支出金	274,848	283,434	8,586	3.0
市債	1,311,030	782,120	528,910	67.6
その他	862,681	1,045,407	182,726	17.5
歳入計	7,975,174	7,417,698	557,476	7.5

一般会計

限られた財源で より効率的な 財政運営を進めます

市税収入が減少している厳しい財政状況の中、都心・副都心の整備など、将来のまちづくりに関する事業はこれからも進めていかなければなりません。また、少子・高齢社会への対応や市民のみなさんが安全に安心して暮らせるまちづくりといった生活に密着した事業を進めていく必要があります。

そのため市では、平成八年から行っている行財政改革をさらに積極的に進めるため、新しく

二十一年度までの取り組みの方向や具体的な進め方などを定めた「新行革大綱」と「集中改革プラン」を現在作成しています。市民サービスを低下させないことを大原則に、民間委託の推進などによる人件費の抑制や事業の見直しによる経費の削減など、さらに取り組みが必要なものや新たに取り組みが必要があるものについて考え、より効率的な市政運営を推進していきます。

決算についてお気づきの点があるときは、市役所財政課 ☎27-9116 までご連絡ください。くわしい決算資料は市役所行政資料室で閲覧できます。

特別会計

区分	歳入	歳出
国民健康保険事業	199億4,110万円	198億6,359万円
老人保健事業	165億2,432万円	165億6,946万円
介護保険事業	105億4,204万円	104億9,717万円
生活安全共済事業	8,901万円	6,821万円
公設地方卸売市場事業	1億3,451万円	1億3,451万円
公共下水道事業	94億2,827万円	95億674万円
公園墓地造成事業	3億853万円	3億1,558万円
水質調査事業	2,584万円	2,010万円
夜間急病医療事業	4億107万円	2億9,649万円
緊急通報システム事業	2,422万円	1,988万円
駐車場事業	1億4,789万円	1億8,262万円
歯科保健センタ・事業	1億744万円	7,294万円
農業集落排水事業	3億1,995万円	3億1,580万円
財産区	4億6,517万円	3億6,058万円
合計	584億5,936万円	582億2,367万円

企業会計

病院事業

市民病院では、泌尿器科・皮膚科外来棟の増築や、CT・マンモグラフィーなどの最新の医療機器の導入など、より一層みなさんに信頼される病院を目指しています。

収入 89億9,175万円

入院収益 50億3,831万円 (56.0%)	外来収益 30億5,053万円 (33.9%)	その他 9億291万円 (10.1%)
-------------------------------	-------------------------------	---------------------------

支出 87億6,976万円

人件費 39億811万円 (44.5%)	材料費 26億5,793万円 (30.3%)	経費 11億3,283万円 (12.9%)	減価償却費 5億1,354万円 (5.9%)	その他 5億6,465万円 (6.4%)
----------------------------	------------------------------	-----------------------------	------------------------------	----------------------------

水道事業

水道局では、より一層の効率化とサービスの向上に努めるとともに、安全な水を安定して送り続けるため、水源の確保や施設の整備などを進めていきます。

収入 54億2,685万円

水道料金 42億7,148万円 (78.7%)	分担金 2億4,938万円 (4.6%)	その他 9億599万円 (16.7%)
-------------------------------	----------------------------	---------------------------

支出 50億1,452万円

受水費 16億8,835万円 (33.7%)	人件費 7億9,334万円 (15.8%)	減価償却費 9億5,474万円 (19.0%)	支払利息 2億7,405万円 (5.5%)	動力諸費 2億195万円 (4.0%)	その他 6億3,883万円 (12.7%)
------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	-----------------------------	---------------------------	-----------------------------

一般会計に入ってきたお金の総額は七百九十七億五千七百四十四万円。前年度と比べると、約五十六億円増えています。大規模な建設事業に対する国からの補助金が増えています。歳入で一時的なものです。歳入で一番多い市税は三百四十一億四千九百四十万円と、前年度に比べ約二億円減っており、最も多かった平成九年度と比べると約五十八億円も少なくなっています。これで七年連続で減ったことになり、全国的には景気回復の兆しは見えているものの、所得にかかる市民税と、土地にかかる固定資産税ともに減少しており、今後も市税収入の急激な回復は見込めません。まだまだ厳しい状況が続くと予想されます。

7年連続で税収が 減っています



整備が進む加古川駅北広場。

病気を乗り越え、歌い続ける演歌歌手

別府町 美山 京子さん

「歌っていれば、とにかく楽しいんです」と話すのは演歌歌手の美山京子さん。公演などの歌手活動のほか、加古川をはじめ神戸、大阪でカラオケ教室を開いて多くの人に歌を教える。今年七月には、二十二年間続けている刑務所への慰問活動が評価され法務大臣表彰を受けた。



小学生のころから、教壇で美空ひばりの歌などを熱唱していたという美山さん。一度は歌手になることを断念して就職したが、あきらめきれずに二十代後半で再び挑戦し、ついにプロデビューした。「当時は小さな食堂まで売り込みを回すこともありましたが、苦労とは思いませんでした。とにかく歌う場があることがうれしくて」と振り返る。デビュー十年目、自分で作詞した新曲でがんばろうと意気込んでいた矢先、美山さんはがんを発病した。一時は死を覚悟するほどだったが、約一年の闘病の後、みごと復帰を果たした。「苦しい日々でしたが、病院の先生をはじめ本当に多くの人に支えられました。今はとにかく生きていくことが幸せ。命のありがたさや時間の大切さ、そして人のあたたかさに気付かせてくれた病気に感謝しているくらいです」と話す美山さん。気がつけばデビュー二十周年を迎えていた。そんな美山さんにとって、大きな存在なのは講師を務めるカラオケ教室の生徒のみなさん。中には病気の

歌を通して みんなに元気を届けたい

務所への訪問もみんなで一緒に続けているもの。今回の賞はみんなでもらったものなんです。教室に来ることと元気いっぱいになってもらうことが私の恩返しだと思っています。教室ではとにかくほめることを大切にしている美山さん。いつのまにかその気になって歌えるようになる生徒さんの間では「京子マジック」と呼ばれているとか。歌に大きな力があることをもつと多くの人に知ってほしいという美山さん。姿勢を正して声を出すことで新陳代謝が活発になり脳も活性化されるという。そして何より歌うことで自分の心の中にたまっているものを出すことが心のリハビリになる。「自分自身、歌に打ち込むことで苦しいことを乗り越え、今もがんばっていられます。歌を通して私の生き方を伝えることで、いろいろな人を励ますことができればと思っています。そのためにもこれからもずっと歌い続けます」とすばらしい笑顔で語ってくれた。



「笑顔ほどきれいな顔はない」という美山さんの教室なだけに生徒さんもみな笑顔だ。



サークル紹介 ●別府フレンズ●

【問合先】かなおか 美智子さん みちこ 35-6958
体育館に元気いっぱいの声がこだまします。小学生女子バレーボールチーム「別府フレンズ」(会員数20人)のみなさんは、週に5日、別府中学校などで練習に励んでいます。「アタックが決まるようになったよ」「みんなで全国大会を目指すんだ!」と子どもたちは話します。「何事もあきらめずに粘り強く取り組むようになりましたね」「合宿などで泊まりこむこともあり、自分のことは自分でできるようになったんですよ」と保護者のみなさんも喜んでます。「二人一組の練習では上級生が下級生を教えるなど、チームワークを大切にしています。一人ひとりの能力に合わせた指導をしていますので、興味のある人は一度見学に来てください」と指導者の堀内さんはおっしゃっていました。

市民レポーター 森脇 眞由美



ただでさえ朝起きるのがつらい季節になってきたのに、ネットサーフィンでついつい夜更かし…。みなさんは秋の夜長どのようにお過ごしですか? 今月は、家庭から社会をよくしていこうという「加古川友の会」のみなさんをご紹介します。



昨年の「家計と家事のセミナー」のようす。重曹でなべを磨く方法を紹介しました。

「心豊かで堅実な家庭生活について一緒に考えてみませんか」

【問合先】あかだ 岡田 静子 しずこ fax 26-6802
「加古川友の会」は月刊誌「婦人之友」の読者によりつくられた「全国友の会」を組織する百九十二の友の会の中のひとつです。会では地域ごとに五十人の小グループに分かれ、お互いが先生になったり生徒になったりしながら家庭生活全般について学んでいます。テーマは健康を考えた料理の研究や、ネクタイを使ったリサイクル小物作り、セーターの上手な洗い方など、グループごとに会員の得意なことや興味のあることを取り上げているそうです。ほかにも会では毎年十一月に、広く一般の人を対象にした講習会「家計と家事のセミナー」を開いています。代表の岡田さんは「家計簿をつける和生活全般を見渡せるようになるのでみなさんにお勧めしています。教育費や旅行費用のねん出など目標を持って予算を立てると自然と予算内で生活できるんですよ」と話してくれました。また子ども向けの料理教室では調理だけでなく、地産地消の考えや少ない水で洗米する方法、食べ物の大切さなど、食を通して社会や環境についても学べるよう心がけているとか。「生活を考えることは同時に社会を考えることにつながりますからね」と会員のみなさん。
家計簿は一日ぐらいつけ忘れても気にせず、大ざっぱにつけるだけでも普段の生活を見直すことができると聞き勇気づけられました。いつも三日坊主で終わってしまうのですが、ぜひ再チャレンジしてみたいです。



会員は30~90歳代までの68人。「小さい子ども連れでも活動できます。若い方もぜひ入会してくださいね」。

グラフ加古川



取れるよ、ファイトー! 9月17日・18日、総合体育館に元五輪選手などによるドリームチームを迎え「はつらつまママさんバレーボール」が行われました。あこがれの選手たちに直接指導を受けるバレーボール教室や、親善試合に会場は大いに盛り上がりました。



とれとれ新鮮な魚だよ! 10月2日に公設地方卸売市場で「市場まつり」が行われました。地元の新鮮な肉や魚、野菜の買いやまくろの解体ショー、食べ物の屋台などを楽しみ多くの人がぎわいました。

人権の花ひろば

ともに生きる

このコーナーについてのご意見や感想をお寄せください。
あて先は、市役所人権施策推進課(〒675-8501 ☎9356・
FAX②1372)へ。



県いなみ野学園(平岡町新在家)では、2,000人を超える高齢者のみなさんが地域活動について学んだり、クラブ活動を楽しんだりしています。

高齢時代を生き生きと

現在、日本の六十五歳以上の高齢者は人口の約十九・五割を占めています。また、三軒に一軒が高齢者のいる世帯という、これまでに経験のない高齢社会に私たちは暮らしています。人はみな必ず歳をとっていきます。今回は、高齢者が生き生きと暮らすためにできることを考えたいと思います。

多彩になった高齢者の生き方

昨今、高齢者のライフスタイルは大きく変化しています。趣味を楽しんだりボランティア活動をしたりしている人がますます多くなってきました。

昨年、国が高齢者に対して行った調査では「社会活動に参加している人ほど、日常生活に満足している」という結果が出ています。市内でも、老人クラブが地域の子どもたちとの交流を積極的に行うなど、多くの高齢者が地域社会の重要な構成員として活躍し、充実した生活を送っています。

高齢者の人権を守るために

その一方で、介護を受けたり、高齢者施設で生活をする人も増えていきます。こうした人たちがだけでなく、ほとんどの高齢者は、健康面に不安を持っています。道路などの公共施設のバリアフリー化が進んでいないと、外出したり人と会うたりといったごく普通の生活すら難しくなる場合もあります。また、介護の現場では虐待などの深刻な問題も出ています。最近多いのは訪問販売によるトラブルです。特に認知症の高齢者の被害が後を断ちません。このような被害から高齢者を守るためのものとして「成年後見制度」があります。

これは、認知症などにより判断能力が不十分な人が、財産侵害を受けたり人間としての尊厳が損なわれたりすることがないよう、法律面や生活面で支援するものです。市でも高齢者・子ども課などで相談を受け付けています。

また最近では、高齢者が安心して参加できる旅行の企画、高齢者にとって使いやすい商品や福祉機器の開発など、高齢時代を楽しく生きる工夫も始まりつつあります。

今後ますます増え続ける高齢者が、社会に参加し、生きがいを持って暮らすためには、すべての人が高齢者の実態を理解し、高齢者の人権を考えていくことが重要です。そのためには、制度の充実や高齢者に配慮したまちづくりなどに、社会全体で取り組み必要があるのです。

支え合う地域づくりを

しかし、一人ひとりの高齢者を足元から支えられるのは、や

はり家族や地域のみなさんです。介護などが必要になったとき、家族だけでは負担が大きき場合もあります。そんなとき、地域ぐるみで支えることで、介護する人ややされる人の生き生きとした暮らしをお手伝いすることができます。ある老人クラブの会長は、「日ごろの付き合いの中で地域の高齢者と信頼関係を築き、困ったり悩んだりしていることや病気の状況などを話し合つことから、どのように支え合つていくかを考えることができるのです」と話します。生き生きとした暮らしには、身近な人たちとコミュニケーションを深めることが大切なのです。

高齢者の人権が守られている社会は、だれにとっても住みよい社会です。今の高齢者はもちろん、これから先に高齢時代を迎える人たちのためにも、互いに支え合う地域づくりに取り組むことが、生き生きとした高齢社会への道ではないでしょうか。(人権啓発アドバイザー 米村満美)

12月4日～10日は人権週間

人権週間講演会「すべての人が誇りを持って生きられる街に」

【とき】12月9日(金)午後1時30分～4時

【ところ】市民会館

【内容】竹中ナミ(社会福祉法人ブロッブ・ステーション理事

長)による講演、人権作文表彰式 一時保育を受け付けます。

【申込・問合せ】12月2日までに、市役所人権施策推進課 ☎②9356(入)へ。

受賞おめでとう

市民さわやか賞

加古川市民さわやか賞が決まりました。受賞されたのは次のみなさんです。



前列左から小林敏直さん(東播工業高校3年)、三村遼さん(3年)、福島隆明さん(3年)、馬場健太郎さん(3年)、後列左から古河真二郎さん(2年)、笠井佑起さん(2年)、増田快雄さん(1年)、佐藤裕貴さん(1年)

▶全国高等学校総合体育大会新体操男子団体の部において第3位。



尾上小学校4年 入江 郁香さん

▶全日本少年少女空手道選手権大会小学4年生女子形の部において優勝。



平岡南中学校3年 菅野 隆行さん

▶全国中学校剣道大会男子個人戦において第3位。



平岡中学校3年 安部 暢朗さん

▶全国中学校水泳競技大会男子400m自由形において第3位。



国民健康保険

国民健康保険証が新しくなります

国民健康保険の保険証が、12月1日から新しくなり、現在お持ちの保険証は使えなくなります。新しい保険証(一般:若竹色、退職:白茶色)は、11月初旬に加入世帯に郵送します。古い保険証は、悪用防止のために細かく切るなどして各自で処分してください。

ハガキが届いた人は保険証の更新手続きが必要です。
【問合せ】市役所保険年金課 (☎279188)へ。



国民年金

11月6日、12日は「年金週間」です

国民年金は、老齢になったときや障害を持ったとき、家計を支えていた人が死亡したときに年金を支給することにより、生活の安定が損なわれないよう、国が責任をもって運営しています。

そのため、物価にに応じて年金額が改定されたり、納める保険料が税面で優遇されたり、また、国民年金にかかる費用の一部を国が負担しているなど、メリットも多く安心できる制度です。
「今はまだ年金なんて先のこと」と思っている方も、加入手続きや保険料の納付をしていないと、いざというときに年金を受け取ることができない場合があります。
この機会に、年金を身近で大切なものにとらえ、一度自分自身や家族の年金について

平成18年年賀交歓会

【とき】1月4日(水)午前10時から
【ところ】市民会館
【会費】千500円
【申込・問合せ】11月18日



12月2日に、会費を添えて市役所秘書室(☎279103)か各市民センター、商工会議所へ。

「用途地域等の見直しに関する基本的な考え方(案)」についてご意見をお聞かせください

市では、より住みやすいまちを目指して、建物を建てる場合を守るべきルールである用途地域などの指定の見直しを進めています。このたび、「用途地域等の見直しに関する基本的な考え方(案)」を作成しました。この案に対するみなさんのご意見をお聞かせください。

考えてみてはいかがでしょうか。

【問合せ】市役所保険年金課 (☎279193)へ。



税

年末調整説明会

【とき】11月28日(月)午前10時～正午
【ところ】市民会館
【問合せ】加古川税務署(☎2968)へ。

青色申告決算説明会

【とき・ところ】12月7日(水):商工会議所西支所 12月8日(木):市民会館 時間はいずれも午後2時～4時
【問合せ】加古川税務署(☎2953)へ。

今月の納付と納税

国民健康保険料(第5期分) 幼稚園 保育園保育料(11月分) 納期限は11月30日です。納付と納税は便利な口座振替で。

お知らせ

既存宅地制度の経過措置が終了します

既存宅地制度の廃止に伴う5年間の経過措置が、来年5月17日に終了します。すでに「既存宅地確認を受けた土地」または「既存宅地確認が可能であった土地」で建築または開発行為を予定している人は、経過措置終了までに工事に着手できるように、手続きをしてくださいます。

【問合せ】市役所開発審査課（☎279419）へ。

建物などの解体工事は着手7日前までに届け出を

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リ

JR加古川駅に特急「はまかぜ」が臨時停車します

市では、加古川駅の利便性を向上するため、特急列車の停車をJR西日本にかなえてから要望してきました。このたび、大阪～浜坂間を走る特急「はまかぜ」の往復各1便がJR加古川駅に臨時停車することになりました。また、季節特急列車の臨時停車も予定されています。みなさんぜひご利用ください。

【期間】11月7日～3月21日
 【発車時刻】▷下り（浜坂行き）...はまかぜ1号午前10時26分 ▷上り（大阪行き）...はまかぜ6号午後7時17分
 【問合せ】JR加古川駅（☎273432）か市役所街づくり推進課（☎279732）へ。

サイクル法）により、次の工事には着手7日前までに届け出が必要です。
 延床面積80平方メートル以上の建築物の解体工事 延床面積500平方メートル以上の建築物の新築・増築工事 工事金額1億円以上の建築物の修繕・模様替工事（リフォームなど）
 工事金額500万円以上のその他の工物件に関する工事（土木工事など） 届出書は市のホームページからも取り出せます。

【届出・問合せ】市役所建築指導課（☎279261）へ。

「こみ減量化・リサイクル促進」標語入選者が決まりました
 応募作品128点の中から、次の人の作品が選ばれました（敬称略）。

【最優秀賞】 中学校の部：「今からだ 未来のために リサイクル」村上隼哉（別府中3年） 小学校の部：「捨てないで やさしいこころとこみひとつ」清水美里（尾上小6年）
 【優秀賞】 中学校の部：濱田歩美（加古川中3年）、福原南（加古川中3年）、坂井奈津美（神吉中2年）、森野なな（志方中2年）、清水彩圭（別府中3年） 小学校の部：三好航平（八幡小4年）、木下雄斗（陵北小4年）、樽本健太（鳩里小6年）、西原凌也（志方東小6年）、甲田恭祐（氷丘南小5年）

「かこバス」の停留所を新設・名称変更しました
 10月1日から、かこバスの停留所を新設しました。ぜひご利用ください。また、名称を変更した停留所がありますのでご注意ください。

【新設】「良野東口」（公設地方卸売市場西側）
 【名称変更】「別府保育園前」を「加古のうみ保育園前」へ変更。

【問合せ】市役所街づくり推進課（☎279732）へ。

勤労者住宅資金融資の利率が下がりました

融資内容	融資限度額	融資期間	融資利率（年利）	保証料
1千万円以内	増改築の場合は700万円以内	30年以内 増改築の場合は20年以内	固定金利...2.88% 変動金利...1.70%	市が全額負担

【対象】次のすべての条件に該当する20～55歳の人 同一事業所に1年以上在職している人 市内に自己の住宅を建設・購入しようとしている人 市税を滞納していない人

「トライやる・ウィーク」を支援ください

6月に行った「トライやる・ウィーク」は、多くの成果を収め終了しました。11月7日～11日に実施する学校にもご支援ください。

【11月実施校】氷丘・神吉・山手・平岡南・別府・宝殿中学校、加古川養護学校

「はかり」の定期検査を実施します
 取引や証明のために使用しているはかりは、2年に1度の定期検査が義務づけられています。

日光山墓園墓地新規区画の申し込み受付中

【対象】加古川町、野口町、平岡町の店舗・事業所など
 その他の地域は平成18年度に検査を行います。

【問合せ】市役所商工労政課（☎279236）へ。

【区画】4平方メートルと6平方メートル

「景観まちづくり賞」の受賞者が決まりました

市内にある魅力ある建物や景観まちづくりに取り組んでいる団体を表彰しました。受賞されたのは次のみなさんです。

- 【まちづくり活動部門】
- ・加古川市神野南土地区画整理組合
 - ・本町まちづくり実行委員会（奨励賞）
 - ・寺田池協議会（奨励賞）
- 【景観デザイン部門】
- ・グループホームにしむら・デイサービスセンターえがお（野口町）
 - ・勝美ビル（加古川町）
 - ・JAやすらぎ会館加古川（加古川町）



グループホームにしむら・デイサービスセンターえがお

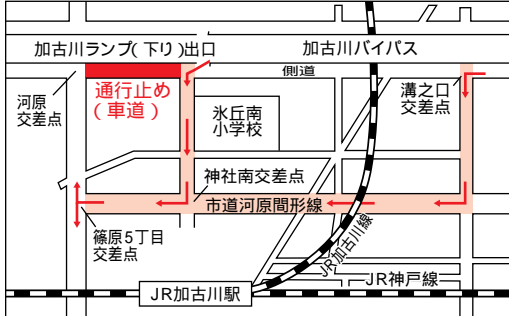


勝美ビル

JAやすらぎ会館加古川

加古川バイパス側道の一部通行止め

【期限】12月22日まで
 【通行止めとなる時間帯】午前9時～午後5時（日曜日、祝日を除く）
 加古川バイパス下り線の加古川出口付近の渋滞を緩和するため、側道の拡幅工事を行います。期間中は下の区間の車道部分が通行止めになりますので、う回してください。なお、期間中も歩道は通ることができます。みなさんのご協力をお願いします。



【問合せ】国土交通省姫路河川国道事務所（☎0792・23・2317）へ。

11月は「児童虐待防止推進月間」です

児童虐待の相談件数は増加する一方で、子どもの生命が脅かされるような重大な事件も後を絶ちません。虐待は、心身の発達や人格形成を妨げるなど子どもの将来に大きな影響を与えます。児童虐待問題の解決のためには、虐待の発生予防、早期発見・対応などに社会全体で取り組む必要があります。虐待を受けたと思われる子どもを発見した場合は、すぐに連絡または相談してください。

児童虐待に関する連絡・相談窓口

市役所高齢者・こども課（☎279212）
 県中央こども家庭センター（☎078・923・9966）
 児童虐待24時間ホットライン（☎078・921・9119）

住宅改造費助成制度（一般型）をご利用ください

高齢者と障害者が住み慣れた住宅で安心して自立した生活を送ることができるよう、浴室やトイレ、階段などのバリアフリー化を含む改造工事の経費を助成します。このたび、助成の対象となる工事内容が追加されました。申請方法や対象となる工事内容など、くわしくはお問い合わせください。

【対象】生計の中心となる人の前年所得が600万円（給与収入のみの場合は給与収入が800万円）以下で、かつ所得税額が14万円以下の世帯で、次のいずれかの人が同居している世帯 60歳以上の人 身体障害者手帳または療育手帳を持っている人
 市が行う他の住宅改造に対する助成制度を受けている場合は申請できません。

【助成額】助成の対象となる工事に要した経費の3分の1
 工事箇所によりそれぞれ限度額があります。

【申込・問合せ】市役所介護保険課（☎279124）へ。必ず工事に着手する前に申請してください。申請前に着工した場合は助成を受けることができません。

権現総合公園キャンプ場の利用日を変更します

権現総合公園キャンプ場で、11月1日から来年3月31日まで土・日曜日、祝日のみ開場します。

なお、開場時間は午前10時～午後5時です。日帰りバーベキューなどにご利用ください。

【申込・問合せ先】土・日曜日、祝日の午前10時～午後4時に、権現総合公園キャンプ場管理事務所（☎283566）へ。



福祉

各種福祉手当を振り込みます

特別障害者手当・障害児福祉手当・経過的福祉手当の11

月期分（8～10月）は、11月4日に各受給者指定の口座に振り込みます。
重度心身障害者（児）介護手当の11月期分（7～9月）は11月25日に各受給者指定の口座に振り込みます。

高額介護サービス費の申請方法が変わります

介護サービスを利用したときに支払う自己負担額（割）の1カ月の合計額が一定の上限額を超えた場合、その超えた部分が「高額介護サービス費」として、申請により払い戻されます。

これまでは、サービス利用月ごとの領収書を添えて申請する必要がありました。10月の介護サービス利用分からは

市制50周年記念事業

子育ての楽しさと癒やしを求める講演会

～すてきな子育てしませんか～
11月17日(木)午後1時15分～3時
青少年女性センター

【内容】山縣文治（大阪市立大学教授）による講演、子育て川柳の発表
【定員】200人
【参加費】無料
【問合せ先】市子育て相談センター（☎544189）へ。
一時保育を受け付けます（先着100人）。希望する人は11月11日までに、電話で申し込んでください。

一度、振り込み口座を記入した申請書を提出しておくだけで、高額介護サービス費が指定の口座に自動的に振り込まれるようになります。
9月以前のサービス利用分は、これまでどおりサービス利用月ごとの領収書を添えて申請書を提出してください。



子育て

ママとベビーのピヨピヨサロン

秋の飾りつけをした部屋でお手玉など昔懐かしい遊びを楽しみませんか。

【とき】11月22日(火)午前10時～11時30分

【対象】4～12カ月児と保護者
【参加費】無料
【持参するもの】母子健康手帳、筆記用具、水筒（水分補給できるもの）

【問合せ先】市連合婦人会事務局（市男女共同参画センター内 ☎279767）へ。
申し込みは不要。



スポーツ

加古川レガッタ 関西学生漕艇秋季選手権

【とき】11月18日～20日
【ところ】漕艇センター
【参加数】約30大学（130クルー）
【種目】男子の部：エイト、新人エイト、フォア、新人フォア、ダブルスカル、シングルスカル、女子の部：クオドルブル、新人クオドルブル、ダブルスカル、シングルスカル

ロイヤルマシニング講習会

【問合せ先】加古川レガッタ実行委員会（漕艇センター内 ☎2277）へ。
【とき】12月3日(土)・4日(日)・10日(土)・11日(日)・1月14日(土)・15日(日)・21日(土)・22日(日)・2月4日(土)・5日(日)・11日(祝)・12日(日) 時間はいずれも午前10時～正午。
【ところ】漕艇センター
【対象】小学生以上の入会者
【定員】各25人（先着順）
【参加費】無料
【申込・問合せ先】電話で漕艇センター ☎2277へ。

ゴルフ教室 5回コース

とき	午前10時～正午	午後1時～3時	午後5時～7時
毎週土曜日 12月24日～1月28日			
毎週日曜日 12月25日～1月29日			

【ところ】日岡ゴルフセンター（神戸町西之山）
【定員】各15人（先着順）
【参加費】1万円（入場料、ボール代などを含む）
【申込・問合せ先】11月25日から、参加費を添えてスポーツ

センター（☎28911）へ

総合体育館のスポーツ教室

インドア・フットサル教室
【とき】毎週金曜日①午後3時30分～4時30分 ②午後4時30分～6時 ③午後6時～7時30分 ④午後6時～7時30分 ⑤午後6時～7時30分 ⑥午後6時～7時30分 ⑦午後6時～7時30分
【対象】①幼稚園児 ②小学校1～3年生 ③小学校4～6年生
【定員】各30人（先着順）
【入会金】3千円（ユニフォーム代を含む） 入会者にはタオルをプレゼントします。
【会費】月額5千円

第16回加古川ツデーマーチ

秋の風物詩、加古川ツデーマーチ。爽やかな風を感じながら、秋の加古川を歩いてみませんか。

11月12日(土)・13日(日) 雨天決行。
【コース】▶1日目...東南コース ▶2日目...西北コース
いずれも10km、20km、30km、40kmのコースがあります。

大会前日と当日の申し込み

【受付時間】11月11日(金)午後3時～7時、12日(土)・13日(日)午前5時30分～11時

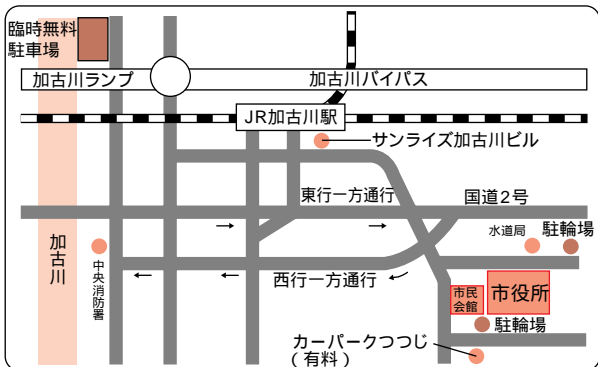
参加記念品の引き換えも行います。参加記念品がなくなり次第、受け付けは終了します。

【受付場所】中央会場（市民会館前）
11日は、サンライズ加古川ビル（JR加古川駅南口東側）前でも行います。

【参加費】一般1,500円、中学生以下800円
市内に住んでいるか市内の学校や施設に通学・通所している障害者（児）に参加費の半額を補助します。障害者手帳を持っている人は受付場所へ持参してください。くわしくは、市役所障害福祉課（☎279210）へ。

駐車場・駐輪場のご案内

【臨時無料駐車場】河川敷公園河原地区内駐車場
中央会場まで無料で送迎バスを運行します。
【駐輪場】市民会館南側と水道局東側



加古川ツデーマーチ写真コンクール

第16回加古川ツデーマーチを題材とした写真を募集します。

【作品】白黒、カラーとも四つ切りかワイド四つ切り（パネル張り不要、一枚写真に限る） デジタル写真は光沢紙を使用しA4サイズ以上（合成は不可）。

【賞】▶最優秀賞1点...賞状と副賞5万円 ▶優秀賞5点...賞状と副賞2万円 ▶入選10点...賞状と副賞1万円

【応募方法】12月9日（消印有効）までに、1点ごとに氏名 住所 電話番号 年齢 職業 題名 簡単な説明を書いて、〒675-8501 加古川ツデーマーチ実行委員会事務局へ。

問合せ先 加古川ツデーマーチ実行委員会事務局（市役所商工労政課内 ☎279180）

市内の交通事故の状況

	平成16年 1月～9月	平成17年 1月～9月
人身事故	1,984件	1,980件
傷者数	2,416人	2,436人
死者数	7人	6人

【会費】①月額6千500円 ②月額5千500円 ラケット貸し出しは無料。
申込・問合せ先 参加費を添えて総合体育館（☎23000）へ。
いずれも開催日に「無料体験会」を行っています。

都市計画道路網の見直しを行います

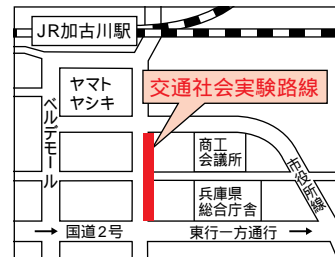
広報かがわ6月号でお知らせしたとおり、市では市内道路網の骨格となる都市計画道路の見直しを進めています。その中で、計画の廃止に向けて検討を進める路線が決まりましたので公表します。

今後、準備ができ次第、関係する住民のみなさんへの説明会などを開催する予定です。

【廃止に向けて検討を進める路線】
備後線
尾上線（一部区間）
東町中央線（一部区間）
西神吉志方線（一部区間）
志方町成井線（一部区間）
【問合せ先】市役所都市計画課（☎279268）か県都市計画課（☎078・362・4307）へ。
くわしい資料は、市役所都市計画課や市ホームページ、県都市計画課、県ホームページ（http://web.pref.hyogo.jp/keikaku/）で見ることができます。

交通社会実験にご協力ください

11月9日～15日
午前7時～午後7時（土・日曜日を除く）
市では、「自転車利用環境整備基本計画」を定め、だれもが自転車で安全・快適に移動できるまちづくりを進めています。その一環として、自転車と歩行者がともに安全に移動できるようにするため、歩道上に線を引く自転車と歩行者の通行帯を分ける社会実験を行います。実施路線は右の図のとおりです。期間中は、通行する人にアンケートなどをお願いすることがあります。みなさんのご協力をお願いします。



【問合せ先】市役所道路建設課（☎279244）へ。

かがわ“じばさん”市場



【とき】11月26日(土)・27日(日)午前10時～午後3時

【ところ】西神吉町宮前 20-4（大池造成地内）

【内容】靴下・地場産野菜などの販売、模擬店、フリーマーケット
【問合せ先】市役所商工労政課（☎279236）へ。

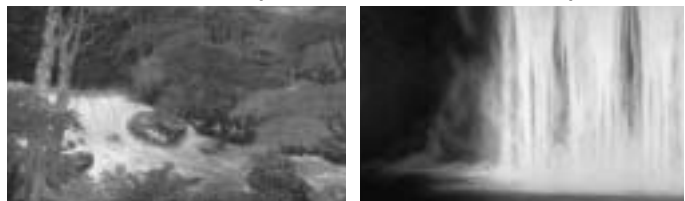
総合文化センター開館20周年 記念フェスティバル

11月3日(祝)午前10時～午後4時 **参加無料**
「山種美術館所蔵 水の音展」開会式、プラネタリウム館・宇宙科学館・博物館の無料開放、市民茶会、映画会「ドラえもん～のび太とプリキの迷宮」、機織り体験、サイエンスショー、大型絵本の読み聞かせ、マジックショーなど プラネタリウムの観覧には、当日午前9時30分から配布する整理券が必要です。

開館20周年記念事業

「山種美術館所蔵 水の音展」

11月3日～12月4日 月曜日は休館
午前10時～午後5時(入場は午後4時30分まで)



「奥入瀬(秋)」(部分) 奥田元宋 「ザ・フォールズ」千住博
東京の「山種美術館」が所蔵する歌川広重、奥田元宋、菱田春草、横山大観などによる川や水にちなんだ風景画を展示します。
入場料 高校生以上700円、小・中学生300円
11月3日は無料。

開館20周年記念番組

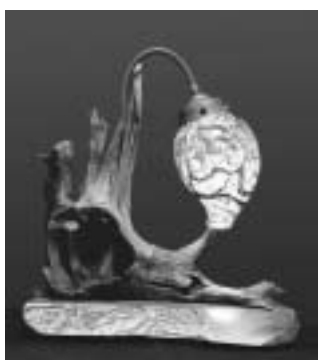
「空を見上げてごらん ～星座になった暮らしの道具～」

2月26日まで 月曜日は休館



加古川で実際に使われていた民具の写真を用いて、昔の人々が暮らしの道具を星座に見立てた物語を紹介します。
開始時間 平日 14:40
土・日曜日、祝日 13:20 14:40 16:00
土・日曜日、祝日の午前11時から「おじゃる丸」を放映します。
入館料 高校生以上400円、4歳～中学生100円 11月3日は無料。午前11時から「空を見上げてごらん」を放映。

問合せ 総合文化センター (☎253300)



▲～OMO～#WA102

岩内和生ガラス工芸展 **流～動と静**

11月13日まで 月曜日は休館
午前9時～午後5時

ガラスのオブジェ、ランプなどの作品が並び、幽玄な空間をどうぞお楽しみください。

問合せ 松風ギャラリー (☎202050)

宇宙科学館 サイエンスショー

【とき】11月6日(日)・20日(日) 午後2時15分から・午後3時30分から
【ところ】総合文化センター
【内容】おもしろ理科実験「炭酸ガスのふしぎ」
【参加費】高校生以上200円、4歳～中学生100円
【問合せ】総合文化センター (☎253300)へ。

博物館の無料開放

関西文化の日にちなみ、総合文化センター博物館を無料開放します。文化財ボランティアによる展示品の解説もあります。
【とき】11月19日(土)・20日(日) 午前10時～午後5時
【問合せ】総合文化センター (☎253300)へ。

農林漁業祭

市内で育った新鮮な野菜や果物の販売、炊き込みご飯の試食など、楽しい催しがいっぱいの農林漁業祭。みなでお越しください。
【とき】12月4日(日)午前9時30分～午後2時 小雨決行
【ところ】市役所前広場、市民会館
【内容】販売コーナー：市内の特産品(レタス、ネギ、4歳～中学生100円)
【問合せ】総合文化センター (☎253300)へ。

家計と家事のセミナー

【とき・ところ】11月15日(火)：東播磨生活科学センター(加古川町篠原町) 11月17日(木)：加古川駅南まちづくりセンター(JABビル4階)
時間はいずれも午前10時15分～11時45分。
【内容】加古川友の会による家計簿のつけ方などの講習
【参加費】350円(資料代)

美しいハーモニーを!

加古川西公民館の地域アーティストが企画して、懐かしい童謡・唱歌を、世代を超えてみんなで楽しく歌います。
【とき】12月4日(日)午後1時30分～3時30分
【ところ】加古川西公民館
【定員】200人
【参加費】無料
【問合せ】加古川西公民館 (☎3467)へ。

加古川将棋まつり

～井上8段・神吉6段と遊ぼう

加古川市在住・出身のプロ棋士、井上慶太8段と神吉宏充6段を招き、子どもも大人も楽しめる、盛りだくさんの内容で開催します。みなさんぜひお越しください。



井上8段 神吉6段

【とき】11月19日(土)午後1時～4時30分
【ところ】ニッケパークタウン1階センタープラザ
【内容】将棋クイズ、井上8段と遊ぼう(まわり将棋・じゃんけん将棋・はさみ将棋)、詰め将棋、小学生がプロ棋士に挑戦(目隠し将棋)、自由対局コーナー(午後2時開始。申込不要)
【問合せ】市教育委員会生涯学習推進課 (☎29348)へ。

市民ギャラリー美術展

【とき・内容】11月2日(土)～5日(月) テイレク&テイレセク夫婦ミニ絵画展 11月7日(日)～13日(土) ヨーロッパ刺繍「生活の中の夢」 11月14日(日)～17日(水) 京&みつる手工芸ハイ

家計と家事のセミナー

【とき・ところ】11月15日(火)：東播磨生活科学センター(加古川町篠原町) 11月17日(木)：加古川駅南まちづくりセンター(JABビル4階)
時間はいずれも午前10時15分～11時45分。
【内容】加古川友の会による家計簿のつけ方などの講習
【参加費】350円(資料代)

美しいハーモニーを!

加古川西公民館の地域アーティストが企画して、懐かしい童謡・唱歌を、世代を超えてみんなで楽しく歌います。
【とき】12月4日(日)午後1時30分～3時30分
【ところ】加古川西公民館
【定員】200人
【参加費】無料
【問合せ】加古川西公民館 (☎3467)へ。

ゲートボール親睦大会

【とき】12月14日(水)午前8時45分から
【ところ】すぱーく加古川
【対象】審判ができる人のいるグループ
【定員】16チーム(先着順)
【参加費】1チーム2千500円
【申込・問合せ】11月10日(日)～24日に、申込書に参加費を添えてスポーツセンター(☎28911)へ。

障害者スポーツ教室

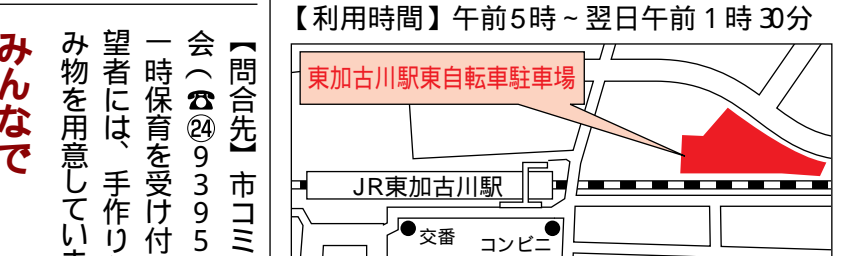
【とき】12月2日(金)午前10時～正午
【ところ】総合福祉会館
【内容】視覚障害者卓球
【対象】市内に住んでいる心身障害者(見)、障害者スポーツに関心のある人
【参加費】無料
【申込・問合せ】11月25日までに、往復ハガキに住所氏名、年齢、電話番号、障害の種類か一般参加かを書いて、〒675-8501 市役所障害福祉課「障害者スポーツ教室」係(☎29210・FAX28360)へ。

映画シアター

【名作映画シアター】とき：11月26日(土)午後1時15分から 題名：「ベン・ハー」上巻(1925年版)
【シルバー映画シアター】とき：11月26日(土)午前10時15分から 題名：「万里の長城」上巻 壮大なる旅の始まり「小さな旅」日光杉並木街道

東加古川駅東自転車駐車が11月1日にオープン

JR東加古川駅東側に有料自転車駐車が開設されました。定期利用と一時利用ができます。ぜひご利用ください。利用料金などくわしくはお問い合わせください。
【名称】東加古川駅東自転車駐車場
【駐車可能台数】2,029台
【利用時間】午前5時～翌日午前1時30分



【申込・問合せ】定期利用を希望する人は、午前7時～午後8時に、直接東加古川駅東自転車駐車場管理室(☎225701)へ。

募集

男女共同参画センターの公開講座

【とき】 11月5日(土)午後1時30分～3時30分 11月16日(水)午前10時～正午

【ところ】 青少年女性センター

【内容】 黒瀬友佳子(帝人クリエティブスタッフ)性活躍推進室長による講演「男女ともに活躍する企業風土とは」 森屋裕子(NPO法人フイフイネット代表)による講演「政治参画をめざす女性たち」

【参加費】 無料

【申込・問合先】 電話で市男女共同参画センター(☎②9767)へ。 一時保育を

花とみどりの講習会

無料を受け付けます(要予約)。会場は日岡山公園いくびょう園、対象は市内に住んでいるか勤務している人です。申し込みは11月4日から、市コミュニティ協会(☎②6443)へ。

【とき】 11月18日(金)午後1時30分～3時30分

【定員】 40人(先着順)

【参加費】 500円

【持参するもの】 筆記用具、軍手

【内容】 腐葉土の作り方と肥料の話

【とき】 11月25日(金)午後1時30分～3時30分

【定員】 30人(先着順)

【参加費】 2千円

【持参するもの】 筆記用具

スポーツ交流館 開館4周年記念イベント

【とき】 11月23日(祝)午前9時30分～午後6時

【内容】 スタジオ・ブルの特別プログラム、お楽しみクイズ、骨量測定ほか

【対象】 スポーツ交流館利用者(当日はデイトム定期の利用者も終日利用可能)

【申込・問合先】 直接スポーツ交流館(☎③7400)へ。

【とき】 11月19日(土)午前10時～正午

【ところ】 市民会館

【内容】 就労相談員による求職や転職についての講演

【定員】 50人(先着順)

【参加費】 無料

【申込・問合先】 11月12日必着(までに、ハガキに氏名住所電話番号一時保育希望の有無を書いて、〒67508501 市役所高齢者・子ども課(☎②9768・FAX②1317)へ。 電話・ファクスでも受け付けます。

幼稚園(4歳児)の園児を募集



【入園資格】 平成13年4月2日～平成14年4月1日に生まれ、次のいずれかに該当する幼児 市内に住民票を置いていること 来年3月31日までに市内に住民票を置くことが確実なこと

【定員】 各35人(申込者多数の場合は抽選)

申込者が14人以下の場合実施しません。

【受付期間】 11月7日～11日午前9時～午後4時30分

【受付場所】 各4歳児学級実施園へ。 入園資格に該当する人は、市教育委員会学務課へお問い合わせください。

【持参するもの】 筆記用具、印鑑

【問合先】 市教育委員会学務課(☎②9343)へ。

4歳児学級実施園	対象園区(5歳児学級園)
鳩里幼稚園	加古川幼稚園
水丘南幼稚園	水丘幼稚園
野口北幼稚園	野口南幼稚園
野口北幼稚園	野口南幼稚園
平岡幼稚園	平岡東幼稚園
平岡幼稚園	平岡南幼稚園
平岡幼稚園	平岡北幼稚園
平岡幼稚園	尾上幼稚園
浜の宮幼稚園	別府町幼稚園
川西幼稚園	東神吉幼稚園
西神吉幼稚園	西神吉幼稚園
しかた幼稚園	しかた幼稚園
両荘幼稚園	両荘幼稚園
やまて幼稚園	やまて幼稚園

しかた幼稚園については、「しかた幼稚園」と「しかた保育園」の4歳児と5歳児を対象に、就学前教育合同活動を実施しています。合同活動では、幼稚園児と保育園児が同じ年齢ごとに混合学級を編制し、幼稚園児の保育時間中に同じ内容の教育・保育を行います。

つながろうマンパワー!! 高齢者支援ネットワーク大会



【とき】 12月6日(火)午後1時30分から

【ところ】 市民会館

【内容】 地域の暮らしを支える人づくりと場づくりに関する講演、地域での見守り支援あい活動の報告

【参加費】 無料

【問合先】 電話で市役所高齢者・子ども課(☎②9208)か加古川在宅介護支援センター(☎⑤48787)へ。

樹木博士になろう!! 様々な色に紅葉する樹木を観察しましょう!

【とき】 11月19日(土)午前9時30分～正午 雨天中止

【ところ】 日岡山公園

【内容】 公園内を樹木の名前を覚えながら散策

【対象】 市内に住んでいる小学生以上の人(小学生は保護者同伴)

【定員】 30人(先着順)

【参加費】 無料

【申込・問合先】 市役所環境政策課(☎②9769)へ。

上級救命講習会

【定員】 100人(先着順)

【参加費】 無料

【申込・問合先】 電話で市役所生活・交通安全課(☎②9120)へ。

【とき】 11月26日(土)午前9時～午後5時

【ところ】 防災センター

【内容】 固定や止血などの応急手当、AED(自動体外式除細動器)を用いた心肺蘇生法 受講者には、修了証を交付します。

【対象】 加古川市、稲美町、播磨町に住んでいるか勤務している人

【定員】 25人(先着順)

【申込・問合先】 11月8日午前9時から、電話で市消防本部警防課(☎②6539)へ。

土・日曜日、祝日は受け付けできません。

市営住宅の入居者を募集

住宅名(場所)	面積	募集戸数	家賃
西神吉辻住宅(西神吉町辻484)	45.2㎡	1戸	10,600円～23,300円
第1投松住宅(志方町投松138)	39.5㎡	1戸	8,900円～18,800円
原住宅(志方町原946-4)	55.3㎡	1戸	12,500円～27,500円

【住宅名・規格・家賃】

【入居の資格】 次のすべての要件に当てはまる人 住宅に困っていること 平成17年8月9日以前から引き続き市内に住んでいるか勤務していること 夫婦や親子など同居の家族があり、独立の生計を営んでいること(単身者でも国の定める単身入居の要件に当てはまる人は可)

政令月収(入居しようとする家族全員の年間総所得から扶養控除などを控除した額を12で割った額)が20万円以下であること。ただし、入居者が

成人式

【とき】 1月9日(祝)午前10時30分から

【ところ】 市民会館

【対象】 昭和60年4月2日～昭和61年4月1日に生まれた人

【申込方法】 12月1日までに、ハガキに住所氏名成人式に対する意見を書いて、〒675-8501 市教育委員会生涯学習推進課へ。 Eメール(manabi@city.kakogawa.hyo.go.jp)でも受け付けます。電話での受け付けは行いません。

地域子どものぐち教室参加者募集!

みんなで楽しもうクリスマス会

【とき】 12月4日(日)午前9時～正午

【ところ】 野口公民館

【内容】 居場所プロジェクトの小学校4・5年生が企画したクリスマス会。ケーキづくりやビンゴゲーム、クイズなど

【対象】 小学校1～3年生

【定員】 20人(申込者多数の場合は抽選)

【参加費】 500円(保険代を含む)

当日スタッフとして手伝ってくれる小学校4～6年生も合わせて募集します。

申込方法 11月17日(必着)までに、往復ハガキに氏名・ふりがな住所電話番号 学校名・学年 保護者名を書いて、〒675-8501 市教育委員会生涯学習推進課「竹とんぼのつどい」か「クリスマス会」係へ。

子どもの居場所づくり

竹とんぼづくり教室

【とき】 11月13日(日)午前9時～正午

【ところ】 野口公民館

【内容】 紙とんぼとスーパー竹とんぼをつくる

【対象】 小学生と保護者

【定員】 15組(申込者多数の場合は抽選)

【参加費】 700円(保険代と材料費)

【申込方法】 11月4日午前9時から、電話で市教育委員会生涯学習推進課へ。

竹とんぼのつどい

【とき】 11月27日(日)午前9時～正午

【ところ】 運動公園

【内容】 紙とんぼやスーパー竹とんぼをつくる。飛距離の記録会や、全国大会優勝者などのデモンストレーションなど

【対象】 小学生と保護者

【定員】 50組(申込者多数の場合は抽選)

【参加費】 800円(保険代と材料費)

問合先 市教育委員会生涯学習推進課(☎②9704)

お父さんと一緒に なかよしお料理体験

子どもとお父さんが協力して料理を作る講座です。できあがった料理は、持ち帰って家族で食べてください。
【とき】11月27日(日)午前10時～正午

【ところ】野口公民館
【対象】小学生と父親
【定員】10組(申込者多数の場合は抽選)
【参加費】500円
【申込・問合せ先】11月17日必着)までに、往復ハガキに住所 子どもの氏名・ふりがな・学校名・学年 父親の氏名 電話番号 返信ハガキにあて名を書いて、〒675の

パソコン講座 基礎コース

8501 市教育委員会生涯学習推進課「なかよしお料理体験」係(☎279704)へ。
【とき】12月6日(火)・8日(木)・13日(火)・15日(木)・20日(火)・22日(木) 6回コース、時間はいつでも10時～正午。

【ところ】青少年女性センター
【内容】初心者を対象としたパソコン全般の基本操作
【対象】市内に住んでいるか勤務している16歳以上の人
【定員】20人(申込者多数の場合は抽選)
【参加費】7千円(別にテキスト代が必要)
【申込・問合せ先】11月17日(必着)までに、往復ハガキに

みどりフルーツパークの催し

栗の処理・加工教室
【とき】11月23日(祝)午前10時～正午
【内容】栗の保存方法やおやつ作りなど
【定員】20人(先着順)
【参加費】千500円(材料費を含む)

【持参するもの】筆記用具、エプロン、三角きん、タオル
寄せ植え教室
【とき】12月11日(日)午前10時～正午
【定員】20人(先着順)
【参加費】2千円(材料費を含む)
【持参するもの】軍手、タオル
【申込・問合せ先】みどりフルーツパーク(☎281113)へ。

防火管理者資格取得講習会

午後4時
【ところ】教育研究所
【定員】10人(申込者多数の場合は抽選)
【参加費】500円
【持参するもの】撮影済みデジタルビデオテープとデジタルビデオカメラ一式
【申込・問合せ先】11月17日までに、教育研究所(☎283996)へ。

【持参するもの】筆記用具、エプロン、三角きん、タオル
寄せ植え教室
【とき】12月11日(日)午前10時～正午
【定員】20人(先着順)
【参加費】2千円(材料費を含む)
【持参するもの】軍手、タオル
【申込・問合せ先】みどりフルーツパーク(☎281113)へ。

志方町人権フェスティバル

【とき】11月6日(日)午前9時～午後3時
【ところ】志方東小学校
【内容】▷午前の部...小・中学生の人権作文・標語・ポスターの優秀作品の表彰、作文の朗読、谷五郎(ラジオパーソナリティ)講演会 ▷午後の部...ゆき保育園児・しかた保育園児・しかた幼稚園児の発表、志方会館講座生・サークル生の発表
【問合せ先】志方会館(☎23130)へ。

両荘地区ふれあい交流事業 人権フェスティバル

【とき】11月20日(日)午前9時～午後2時30分
【ところ】両荘中学校
【内容】私の主張、小学生の発表、中学生の人権劇、講演会、作品展示、PTAの模擬店、抽選会など
【問合せ先】西部隣保館(☎283146)へ。

パソコンによる ビデオ編集講座

【とき】11月27日(日)午前10時～午後4時
【ところ】教育研究所
【定員】10人(申込者多数の場合は抽選)
【参加費】500円
【持参するもの】撮影済みデジタルビデオテープとデジタルビデオカメラ一式
【申込・問合せ先】11月17日までに、教育研究所(☎283996)へ。

加藤登紀子 アコースティックコンサート

午後6時30分開演
3月4日(土) 市民会館大ホール

入場料(全席指定) 5,000円 チケット発売
友の会会員は1人2枚まで1割引。友の会会員 11月19日から
一般 11月20日から

問合せ 市民会館(☎245381)



作業製品(家具、漆器、靴など)の展示即売、各種模擬店、バンド演奏、施設見学など 問合せ: 加古川刑務所企画部門(☎243484)へ。

日本語教育 ボランティア養成講座

【とき】1月8日(日)・15日(日)・22日(日)・29日(日)・2月4日(土)・12日(日)・19日(日)午後1時30分～4時30分 7回コース。
【ところ】国際交流センター
【内容】外国人に日本語指導するボランティアの育成
【定員】36人(申込者多数の場合は抽選)
【参加費】5千円(別に教材費が必要) 国際交流協会賛助会員は4千円。
【申込・問合せ先】11月30日までに、往復ハガキに 氏名 住所 電話番号 年齢 協会賛助会員の有無 返信ハガキにあて名を書いて、〒675

児童クラブ(学童保育)の臨時職員登録者

の0017 良野38の1 市国際交流協会「日本語教育ボランティア養成講座」係(☎281166)へ。
【勤務先】市内の児童クラブを開設している小学校や幼稚園
【応募資格】幼稚園、小・中学校の教員免許、保育士免許を持つているか、子育て経験がある人
【勤務日】学校の長期休業中の月～金曜日
【勤務時間】5時間程度
【申込・問合せ先】申込書に写真添えて、市教育委員会生涯学習推進課(☎279751)

里親になりませんか

へ。 申込書は、市教育委員会生涯学習推進課にあります。
家庭に恵まれない子どもを温かい家庭的環境のもと愛情を持って育ててくれる里親を募集します。子どもの年齢や適性、里親の家庭状況や希望条件などを考慮して里親に紹介します。養育費は、毎月子ども家庭センターから里親に送られます。登録には書類などの審査があります。
【申込・問合せ先】県中央子ども家庭センター(☎078・923・9966)か市役所高齢者・こども課(☎273073)へ。

子育て相談センターの催し

いずれも会場はかこがわウィズプラザ(JAビル5階)、参加費は無料です。
おたのしみ会 ※申し込みは不要。

とき	内容
11月10日(木)	トライやるの中学生と遊ぼう
11月11日(金)	ふれあい遊び
11月16日(水)	パネルシアター
11月18日(金)	おはなしあそび
11月24日(木)	わらべうた

時間はいずれも午前10時45分～11時15分。
【対象】小学生未満の子どもと保護者
シニアボランティアによるオープンルーム
【とき】11月2日(水)・9日(水)・16日(水) 午後1時30分～3時30分
【内容】シニアボランティアといっしょに楽しく遊ぼう
【対象】小学生未満の子どもと保護者 申し込みは不要。

ふれあいオープンルーム
【とき】毎週月・火曜日午前11時～11時30分
【内容】手遊び、リズム遊び、絵本の読み聞かせなど
【対象】2～5歳児と保護者
【定員】5組(先着順)
【申込方法】電話で子育て相談センターへ。
問合せ 子育て相談センター(☎544189)へ。

若い夢フェスティバル FORZA 2005

11月27日(日)午前10時～午後3時 雨天決行。
市役所前広場 車での来場はご遠慮ください。
【内容】和太鼓・ダンスなどのステージ発表、模擬店、フリーマーケット、子ども広場など

フリーマーケット出店者募集

【対象】次のすべての条件に当てはまる人が団体 11月22日(火)午後7時30分から行う説明会に出席できるフリーマーケットの運営に協力できる 市内に住んでいるか通勤・通学している 業者は参加できません。
【店数】約60店(申込者多数の場合は抽選)
【参加費】1,000円
【申込方法】11月12日(必着)までに、往復ハガキに氏名・ふりがな 年齢 性別 住所 電話番号 販売品目 返信ハガキにあて名を書いて、〒675-0031 北在家2718 青少年育成課「若い夢フェス・フリマ」係へ。

問合せ 市青少年団体連絡協議会事務局(青少年育成課内 ☎28188)へ。



若い夢ロビーコンサート出演者募集

11月27日(日)午前10時30分～午後零時30分に市役所市民ロビーで行うロビーコンサートに出演してみませんか。
【内容】アンプを使用しない演奏や歌唱など
【対象】次のすべての条件に当てはまる人が団体 市内で活動している 11月18日(金)午後7時30分から行う説明会に出席できる ロビーコンサートの運営に協力できる
【定員】6組程度(申込者多数の場合は抽選)
【申込方法】11月12日(必着)までに、往復ハガキに住所 氏名(団体の場合は団体名と代表者名) 電話番号 楽器構成 ジャンル 演奏時間 返信ハガキにあて名を書いて、〒675-0031 北在家2718 青少年育成課「若い夢フェス・ロビコン」係へ。



ウェルネスパークの催し (☎33-1100)

ホームメイドのお菓子

【とき】 11月29日(火) 12月13日(火) 時間はいずれも午後1時30分～3時30分
 【内容】 ショコラ・クラッシュク イチゴのクリスマスケーキ
 【定員】 各15人
 【参加費】 2千円(材料費を含む)

家庭でできる

転倒予防エクササイズ

【とき】 12月6日(火)午前10時30分～11時30分

【内容】 転倒防止のための下半身筋力アップ
 【定員】 30人
 【参加費】 500円

らくらく運動不足解消法

【とき】 12月17日(土)午前10時～11時30分
 【内容】 ヨガや太極拳を取り入れた楽しいエクササイズ
 【定員】 30人
 【参加費】 500円

冬のおもてなしメニュー

【とき】 12月8日(木)午前10時～正午

【内容】 クリスマス・お正月のオードブルなど
 【定員】 15人
 【参加費】 2千円(材料費を含む)
 申込方法 11月9日午前9時30分から、電話でウェルネスパークへ。 いずれも先着順。

楽しいパソコン教室

【とき】 12月14日(水)・15日(木)・16日(金) 1月11日(水)・12日(木)・13日(金) 1月17日(火)・24日(火)・31日(火) 3回
 コース、時間はいずれも午前10時～午後1時。
 【内容】 ぐらしに役立つエクセル関数講座(初級編)
 【対象】 パソコンの基本操作のできる は60歳以上、は16歳以上の人
 【定員】 各15人(申込者多数の場合は抽選)
 【参加費】 6千円(テキスト代を含む)
 【申込方法】 11月25日(必着)までに、往復ハガキに、希望日程の番号、住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号を書



いて、〒675-0058 天下原370 ウェルネスパーク「パソコン教室」係へ。ハガキ1枚につき1人、1講座のみ受け付けます。

スローカー・トロンボーン四重奏団

午後2時30分開演
 11月19日(土) ウェルネスパークアラベスクホール

ソロ・トロンボニストのバイオニア、プラニミール・スローカーが率いるカルテット。「世界をまたに掛けるトロンボーン四重奏団」の華麗なテクニックとアンサンブル、コミカルなパフォーマンスをご堪能ください。
 プログラム W.A.モーツァルト：歌劇「魔笛」序曲、P.マスカーニ：歌劇「カバレリア」ルスティカーナ、間奏曲、A.L.ウェバー：オペラ座の怪人 ほか
 入場料(全席指定) 一般 3000円 高校生以下 1500円
 小学生未満の子どもは入場できません。



問合せ先 ウェルネスパーク (☎33-1100)

工房がやってくる!」、科学実験コーナーなど 参加費：無料 くわしくは、県立教育研修所サイエンスショー担当 (☎0795-42-3100) へ。



図書館の催し

総合文化センター 図書館

えほんのじかん
 【とき】 毎週土曜日午後2時～2時30分
 【対象】 4歳～小学生
 【参加費】 無料
 おはなし会
 【とき】 11月5日(土)・19日(土) 午後3時～3時30分
 【対象】 小学生
 【参加費】 無料
 問合せ先 総合文化センター

市立図書館

図書館(☎25-200)へ。
 かみしばいのつどい
 【とき】 11月5日(土)午前11時～11時30分
 【対象】 幼児と小学生
 【定員】 50人(先着順)
 【参加費】 無料
 おはなし会
 【とき】 11月12日(土)・19日(土) 午前11時～11時30分
 【対象】 幼児と小学生

【定員】 15人(先着順)
 【参加費】 無料
 おりがみ教室
 【とき】 11月27日(日)午後1時30分から
 【対象】 小学生以下の子どもと保護者
 【定員】 20人(先着順)
 【参加費】 無料
 【持参するもの】 はさみ、のり
 問合せ先 市立図書館(☎22-3471)へ。
 おはなしのじかん

海洋文化センター 図書室

【とき】 11月5日(土)午後2時～2時30分
 【対象】 小学校低学年以下の人
 【定員】 40人(先着順)
 【参加費】 無料
 【問合せ先】 海洋文化センター 図書室(☎36-0940)へ。
 ウェルネスパーク 図書館
 おはなし会
 【とき】 11月12日(土)・26日(土) 午前10時～10時30分
 【対象】 4歳～小学生
 【参加費】 無料
 【問合せ先】 ウェルネスパーク

図書館(☎33-1122)へ。

読書講演会

【とき】 11月20日(日)午後2時～3時30分
 【ところ】 総合文化センター
 【演題】 水上勉の文学について
 【講師】 饗庭孝男(文芸評論家・青山学院大学名誉教授)
 【定員】 60人(先着順)
 【参加費】 無料
 【申込・問合せ先】 総合文化センター 図書室(☎25-5200)へ。

図書館に新しくいった本



「頭、拙者を男にしてください!」弱虫の武家の長男は、男の道を学ぶため、町火消「は組」の棟梁に弟子入りする。血の気は多いが、人情あふれる江戸っ子を爽やかに描く。

「無事、これ名馬」 宇江佐 真理 新潮社

一般書

憑神 浅田 次郎 新潮社
 汝らその総ての悪を 倉阪鬼一郎 河出書房新社
 完全演技者 山之口 洋 角川書店
 にぎやかな天地(上下) 宮本 輝 中央公論新社
 リンさんの小さな子 フィリップ・クローデル みすず書房

児童書

そらをみよう 谷内こうた あすなろ書房
 ももいろ荘の福子さん 村上しいこ ポプラ社
 発明家は子ども! マーク・マカッチャン 晶文社

市立図書館(☎22-3471)

総合文化センター図書館(☎25-5200)

ウェルネスパーク図書館(☎33-1122)

海洋文化センター図書室(☎36-0940)

問
合
先

ストーリーテリング

入門講座

【とき】 11月18日(金)、12月16日(金)、1月20日(金)、2月17日(金)、3月3日(金)、3月17日(金) 6回コース、時間はいずれも午前10時15分～午後零時15分。



【ところ】 市立図書館

【内容】 子どもたちをおはなしの世界へいざなう語り手のための入門講座

【講師】 芦田悦子(甲南女子大学講師)

【定員】 20人(先着順)

【参加費】 無料

【申込・問合せ先】 市立図書館(☎22-3471)へ。



氷丘公民館

☎243741

そば打ち体験

【とき】12月11日(日)午前9時30分～正午

【対象】市内に住んでいるか勤務している人

【定員】25人(申込者多数の場合は抽選)

【参加費】千円

【申込・問合せ先】11月23日必着)までに、往復ハガキに住所氏名 電話番号を書いて、〒675の0061 大野931 氷丘公民館へ。そば打ち体験係へ。

登録団体作品展

【とき】11月19日(土)・20日(日)午前9時～午後3時

登録団体発表会

【とき】11月20日(日)午前9時～午後3時

加古川公民館

☎233841

初心者パソコン教室

【とき】12月3日から毎月第1・2・4土曜日午前10時～正午

【対象】市内に住んでいるか勤務しているパソコン初心者

【定員】若干名(申込者多数の場合は抽選)

【会費】月額2千円(別に資料が必要)

【申込・問合せ先】11月19日必着)までに、往復ハガキに住所氏名・ふりがな 年齢 電話番号を書いて、〒675 0066 寺家町12の4 加古川公民館へ。

【とき】毎週木曜日午後1時～3時

【定員】若干名

【会費】月額2千500円(別に実費が必要)

【申込・問合せ先】生田(☎242580)まで。

陵南公民館

☎567110

パソコン入門講座

Aコース	11月24日(木)	午後1時～3時
	11月25日(金)	午後1時～3時
Bコース	11月26日(土)	午前10時～正午
	11月28日(月)	午後1時～3時
	11月29日(火)	午前10時～正午

【対象】小学生と保護者

【定員】100人(先着順)

【参加費】500円 小学生は無料。

【申込・問合せ先】12月3日必着)までに、往復ハガキに住所氏名・ふりがな 年齢 電話番号を書いて、〒675の0000 加古川公民館へ。

66 寺家町12の4 加古川公民館へ。

市民生涯学習大学

学生・募集

【とき】12月10日(土)、1月21日(土)、2月18日(土)、3月4日(土) 4回コース、時間はいずれも午前10時～正午。

【内容】伝統的な日本の食文化を学ぶ(発酵食品)

【対象】市内に住んでいるか勤務している18歳以上の人

【定員】24人(申込者多数の場合は抽選)

【参加費】2,400円(別に材料費が1回につき500円必要)

【申込・問合せ先】11月22日(必着)までに、ハガキに住所氏名・ふりがな 年齢 電話番号を書いて、〒675-0066 寺家町12-4 加古川公民館(☎233841)へ。

野口公民館

☎269020

手編み教室

【とき】毎週火曜日午前10時～正午

【定員】5人

【会費】月額千300円

【申込・問合せ先】品田(☎257918)まで。

加古川西公民館

☎323467

加古川マジッククラブ発表会

【とき】11月6日(日)午後1時30分～3時30分

【問合せ先】好川(☎325085)まで。

パソコン入門講座

【とき】11月22日(火)・29日(火) 2回コース、時間はいずれも午後2時～5時。

【内容】年賀状・住所録・カレンダーを作る

【対象】65歳以上でパソコンの基本操作ができる人

【定員】10人

【参加費】千円(資料代を含む)

【申込・問合せ先】11月14日(必)

浜の宮公民館

☎232900

箏曲(琴)グループ

【とき】毎月第1・2・4火曜日午前9時～正午

【定員】若干名

【会費】月額3千円

【申込・問合せ先】牛ノ浜(☎501996)まで。

みんなで楽しいリハビリ倶楽部

【とき・ところ】11月10日(木)：総合保健センター 11月24日(木)：総合福祉会館

時間はいずれも午後1時30分～3時。

【内容】レクリエーション 理学療法・レクリエーション

市民センター健康づくり教室

両親学級

申し込みが必要。

11月24日(木)	加古川西公民館
11月30日(水)	浜の宮公民館
12月6日(火)	平岡会館

時間はいずれも午後1時30分から

【内容】妊娠中の栄養、赤ちゃんの着せ替え方・抱き方・もく浴実習、パパの妊婦体験など

【対象】妊婦とその家族など

ママとベビーのおしゃべりサロン

11月14日(月)	加古川西公民館
11月14日(月)	東加古川公民館
11月15日(火)	両荘公民館
11月17日(木)	浜の宮公民館
11月24日(木)	東部隣保館
11月25日(金)	加古川北公民館
12月6日(火)	加古川公民館

時間はいずれも午前10時からのみ午後1時30分から。

【内容】身体測定、ベビーピクス、歌体操、離乳食の話、誕生日会、育児・栄養相談など

【対象】4～12カ月児と保護者

ウェルネス健康相談

11月8日(火)	東加古川公民館
11月9日(水)	加古川公民館
11月15日(火)	東部隣保館
11月16日(水)	加古川北公民館
11月17日(木)	加古川西公民館
11月18日(金)	野口公民館
11月24日(木)	氷丘公民館
11月28日(月)	平岡公民館
12月2日(金)	志方公民館
12月6日(火)	浜の宮公民館
12月6日(火)	陵南公民館

☎212月6日(火)

時間はいずれも午前10時～11時30分のみ午後1時30分～3時。

【内容】保健師、栄養士による健康・育児・栄養相談

- ◆申込・問合せ先
- ①④⑬…加古川西市民センター(☎318095)
 - ②⑦⑯…尾上市市民センター(☎221145)
 - ③⑤⑩⑱…平岡市民センター(☎243513)
 - ⑥…両荘市民センター(☎282166)
 - ⑧⑭…別府市民センター(☎358113)
 - ⑨⑭…加古川北市民センター(☎396200)
 - ⑩⑫⑰…加古川市民センター(☎220270)
 - ⑬⑲…野口市民センター(☎288161)
 - ⑱…志方市民センター(☎522002)

市役所前	11月4日(金) 10:00～12:00 13:00～15:30
ニッケパークタウン	11月5日(土) 10:00～11:30 12:45～16:00
イトーヨーカドー	11月19日(土) 10:00～11:30 12:30～16:00
加古川サティ	11月26日(土) 10:00～11:30 12:45～16:00

【問合せ先】市役所健康増進課(☎279216)へ。

乳幼児のための健康診査

事業	4カ月児健康診査
と き	11月9日(水)…総合保健センター 11月16日(水)…青少年女性センター 11月30日(水)…ウェルネスパーク
対 象	4カ月～5カ月児
持参するもの	母子健康手帳、郵送している問診票

事業	1歳6カ月児健康診査
と き	11月11日(金)…青少年女性センター 11月18日(金)…青少年女性センター 11月25日(金)…総合保健センター
対 象	1歳6カ月～1歳11カ月児
持参するもの	母子健康手帳、郵送している問診票と歯のアンケート

事業	3歳児健康診査
と き	11月8日(火)…総合保健センター 11月15日(火)…青少年女性センター 11月22日(火)…青少年女性センター
対 象	3歳2カ月～3歳11カ月児
持参するもの	母子健康手帳、郵送している問診票、尿(郵送した容器に入れてください)

加古川北公民館

☎387409

親子でいちに

【とき】12月1日(木)・8日(木)・16日(金)午前10時～11時30分

【内容】親子で楽しくリズム遊び

【対象】2～4歳児と保護者(2人1組)

【定員】25組(申込者多数の場合は抽選)

【参加費】1組500円

【申込・問合せ先】11月17日必着)までに、ハガキに住所氏名・ふりがな 保護者名 電話番号を書いて、〒675の0000 西条1519の2 加古川北公民館へ。

お悩みの方はご相談ください 祝日を除く

市民相談 市政についての相談や生活上の問題

とき 毎週月～金曜日午前9時～午後5時
ところ 市役所生活・交通安全課(☎27)9120)

登記相談 司法書士による法律登記相談・土地家屋調査士による測量登記相談

とき 11月19日(土)午後1時～3時30分
ところ 加古川駅南まちづくりセンター(JAビル4階)
問合先 市役所生活・交通安全課(☎27)9120)

行政相談 行政への要望や苦情など

とき 11月15日(火)午後1時30分～3時30分
ところ 市役所生活・交通安全課(☎27)9120)

法律相談 法的解釈が必要な生活上の問題

とき 毎週水・金曜日午後1時45分から 要予約
ところ 市役所生活・交通安全課(☎27)9120)

国税相談 相続税、贈与税、所得税、消費税など国税全般

とき 11月10日(木)・24日(木)午後1時30分～4時30分 要予約
ところ 市役所生活・交通安全課(☎27)9120)

消費生活相談 商品やサービスの契約に関する苦情や問い合わせなど

とき 毎週月～金曜日午前9時～午後4時
ところ 市消費生活センター(市役所生活・交通安全課内 ☎27)9179)

人権相談 いじめ、名誉棄損、差別など

とき 毎週水・金曜日午後1時～4時
ところ 総合福祉会館 法務局(☎24)3555)でも行っています。
問合先 市役所人権施策推進課(☎27)9221)

女性相談 夫や恋人からの暴力、夫婦・親子関係などの悩み

とき 毎週月～金曜日午前9時～午後5時
ところ 市役所高齢者・こども課(☎27)9768)

母子相談 生活上の悩み、母子・寡婦の貸付相談など

とき 毎週月～金曜日午前9時～午後5時
ところ 市役所高齢者・こども課(☎27)9768)

家庭児童相談 児童をどまけ家庭環境や悩みなど

とき 毎週月～金曜日午前9時～午後5時
ところ 市役所高齢者・こども課(☎27)3073)

子育てホットライン 乳幼児の子育ての悩みなど

とき 毎週月～金曜日午前9時～午後5時 面接相談は要予約
ところ 子育て相談センター(JAビル5階 ☎54)4188)

小児救急医療電話相談 夜間や休日の子どもの急病やけがの相談

とき 毎週月～土曜日午後6時～10時 日曜日、祝日午前9時～午後10時
専用ダイヤル(☎078-731-8899) プッシュ回線の場合は#8000

教育相談 不登校・学校生活上の悩み、言葉・発達の悩みなど

とき 毎週月～金曜日午前9時～午後5時
ところ 教育相談センター(青少年女性センター1階 ☎21)5484)

少年の悩み相談 非行・いじめ・交友関係など

とき 毎週月～金曜日午前9時～午後5時 電話相談にも応じます。
ところ 少年愛護センター(☎23)3848)

身体障害者相談 身体障害者の日常生活での悩みなど

とき 毎週日曜日午前10時～正午 FAXでの相談にも応じます。
ところ 身体障害者福祉協会(総合福祉会館3階 ☎・FAX)544115)

知的障害者相談 知的障害、養育生活など

とき 11月16日(水)午前10時～正午
ところ 総合福祉会館
問合先 手をつなぐ親の会(☎22)8899)

心配ごと相談 家庭問題、人権、財産など生活上の悩み

とき 毎週水・木・金曜日午後1時～4時
ところ 総合福祉会館(☎24)4818)

高齢者相談 高齢者の日常生活での悩みなど

とき 毎週月～金曜日午前9時～午後5時15分
ところ 東播磨高齢者総合相談センター(☎0120-267830)

高齢者職業相談 高齢者の仕事や求職相談

とき 毎週月～金曜日午前9時～午後4時
ところ 高齢者職業相談室(JAビル4階 ☎21)7544)

労働相談 賃金や解雇、人事異動、労災、雇用保険、職場の人間関係など

とき 毎週土曜日午前9時～正午
ところ 青少年女性センター
問合先 市役所商工労政課(☎27)3074)

スポーツ医事相談 スポーツドクターによる健康管理などのアドバイス

とき 11月20日(日)午後2時～4時 要予約
ところ 武道館
問合先 スポーツセンター(☎26)8911) スポーツ全般の相談にも応じます。

緑化相談 草花の管理や庭木の手入れなど

とき 毎週月・水・金曜日午前9時～午後4時
ところ 日岡山公園いきびょう園
問合先 市コミュニティ協会(☎26)6649)

加古川駅南まちの保健室 健康や育児の相談、健康チェックなど

とき 11月10日(木)午後1時30分～3時
ところ 加古川駅南まちづくりセンター(JAビル4階)
問合先 市コミュニティ協会(☎24)9895)

暴力相談 暴力団による被害の悩みなど

とき 毎週月～金曜日午前10時～午後4時
ところ 加古川暴力相談所(JAビル4階 ☎27)8930)

市民サービスアンケートへご協力ください

市では、「市民サービス向上大作戦」と銘打ち、全庁的にサービスの向上に取り組んでいます。その一環として、市役所や市の施設へ来られたみなさんからご意見をお聞きして今後のサービス向上に役立てていくためにアンケートを実施します。ご協力をお願いします。

【とき】11月1日～8日
【内容】職員の対応や施設の利用しやすさなど
【実施方法】市役所や各施設の窓口でアンケート用紙を配付
【問合先】市役所広報・行政経営課(☎27)9753)へ。

項目(検診料金)	は対象年齢(来年3月31日現在)	受付時間
胃がん(1,400円)、肺がん(700円)、大腸がん(1,000円)、骨粗しょう症(500円)、基本健康診査(1,500円)	18歳以上の人。	午前8時30分～9時、午後1時～1時30分
肝炎(1,000円) 40、45、50、55、60、65、70歳の人と、輸血・手術などの経験がある人で今までに肝炎の検診を受けていない人。		午後1時～1時30分
子宮がん(1,200円)	18歳以上の人。	午後1時～1時30分
乳がん(3,300円)	40歳以上の人。	

【とき】11月15日(火)午後1時30分～2時20分
【ところ】総合保健センター
【対象】生後2カ月以上6カ月未満の乳児 対象者には生後2カ月目に予防接種手帳を送付します。
【問合先】市役所健康増進課(☎27)9216)へ。
【とき】11月24日(木)、12月1日(木)
【ところ】総合保健センター

BCG接種

65歳以上の人は乳がん・骨粗しょう症・肝炎検診以外は無料です。
子宮がん検診は指定医療機関で受診する個別検診もご利用ください。検診料金は千500円です。

乳がん検診が定員を超えている場合は、12月～来年2月の乳がん単独日をご利用ください。
【申込・問合先】電話で総合保健センター(☎2923)へ。

健診結果説明会

【とき】11月29日(火)午後1時30分～3時
【ところ】浜の宮公民館
【内容】医師による講演「高脂血症のメカニズム」、医師・保健師・看護師・栄養士・歯科衛生士による健康相談
【参加費】無料
【問合先】市役所健康増進課(☎27)9215)へ。

いい歯いきいき健康フェア

「口から始まる健康づくり」をテーマに、子どもから大人まで楽しみながら学べるよつ工夫をこらした、盛りだくさん

んの企画です。
【とき】11月6日(日)午後1時～5時
【ところ】市民会館
【内容】位相差顕微鏡による口腔内細菌の観察、歯の健康相談、健診、アトラクション(人形劇、ダンス)など
【参加費】無料
【問合先】播磨歯科医師会(☎5005)へ。

歯周疾患検診

【とき】来年の2月28日まで
【ところ】指定医療機関
【内容】問診、歯周の検診、P.M.T.C(歯の着色を落とし、周辺の歯垢を除去する歯の表面のクリーニング)
【対象】40、50、60、70歳の人
【検診料金】千300円
【申込方法】40歳、50歳の人、個別通知に記載してある指定医療機関へ。60歳、70歳の方は、市役所健康増進課へ。
【問合先】市役所健康増進課(☎27)9215)へ。

難病無料相談会

難病で悩んでいる人を対象に無料相談会を開催します。講師は、日ごろから難病医療

の最前線で活躍している医師たちです。ぜひご参加ください。
【とき】11月13日(日)午後1時～4時
【ところ】総合福祉会館
【相談内容】腎臓病、パーキンソン病、神経系疾患、膠原病、リウマチ、心臓病、炎症性腸疾患、肝臓病、小児疾患についての医療・リハビリ・福祉・栄養・保健相談
【問合先】県難病団体連絡協議会(☎078-322-1878)、加古川健康福祉事務所(☎20003)へ。

【こどもチェック！】
加古川健康福祉事務所(☎20002・☎20003) だより

巡回教育相談

【とき・ところ】▷11月10日(木)..青少年女性センター ▷12月6日(火)..陵南公民館
【内容】不登校、こどものしつけ、発達など
【対象】市内に住んでいる幼児～中学生と保護者
【定員】各4人(先着順)
【参加費】無料

あすなる会

不登校についての悩みや子どもとのかかわり方などを話し合ってみませんか。
【とき】11月18日(金)午後2時から
【ところ】青少年女性センター
【参加費】無料

申込・問合先 教育相談センター(☎21)5484)へ。

次の事業の会場は、加古川健康福祉事務所です。いずれも電話予約制、無料。
専門栄養相談(アレルギー、病態栄養、栄養表示制度など)
11月2日(水) 16日(水)午前9時30分～11時30分
こころのケア相談：11月7日(月)午後1時～2時30分
酒害相談：11月7日(月)午後1時～2時30分
骨髄バンク登録：11月2日(水)午後1時～3時
エイズ・肝炎検査相談：11月9日(水)午前9時15分～10時15分
エイズ検査は匿名無料で実施。肝炎検査は原則として有料。
36時間エイズ電話相談 とき：11月26日午前10時～27日午後10時
相談窓口：☎0120-54450
36 問合先：36時間エイズ電話相談実行委員会事務局(NPO法人 HIVと人権・情報センター)東京支部内 ☎03-5259-0622)へ。

賃金、解雇、労災、雇用保険、社会保険、年金などについての相談 参加費：無料 問合先：東播磨県民局商工労政課(☎21)9414)へ。

「人権の花ひろば」ともに生きるの取材で、高齢者のみなさんの生き生きとした表情を写真に収めようと県いなみ野学園へ。たくさんの学生さんがダンスやコーラスなどのクラブ活動をしたり木陰でおしゃべりしたりしている姿は、大学生のように若々しくすがすがしいものでした。おかげでいい写真がいっぱい撮れすぎて、どれを掲載しようか迷ってしまっただけです。現在三十三歳の私も、高齢者と呼ばれるようになったときには、この日出会った人たちのように笑顔いっぱいの日を過ごしていたいですね。(小)



少年自然の家の催し



少年自然の家には、野外活動施設や天体観測室、工作館などの施設があり、自然に親しむことができるさまざまな催しを行っています。あなたも一度参加してみませんか。

木工教室

【とき】11月26日(土)午前9時30分～午後3時
 【内容】ゆらゆら人形「流れ星とサンタ」
 【対象】18歳以上の人
 【定員】20人(申込者多数の場合は抽選)
 【参加費】1,000円(材料費を含む)
 【持参するもの】弁当、水筒、エプロン、筆記用具、古タオル
 【申込方法】11月14日(必着)までに、往復ハガキに 住所 氏名 年齢 電話番号 返信ハガキにあて名を書いて、少年自然の家「11月木工教室」係へ。

チャレンジ・グラウンドゴルフ

【とき】12月7日(水)・14日(水)・21日(水)
 午後1時～4時 3回コース。雨天中止。
 【対象】18歳以上の人
 【定員】30人(申込者多数の場合は抽選)
 【参加費】300円
 【申込方法】11月25日(必着)までに、往復ハガキに 住所 氏名 性別 年齢 電話番号 返信ハガキにあて名を書いて、少年自然の家「12月グラウンドゴルフ」係へ。

無料散策日

直接会場へお越しください。 飲酒やペットの持ち込みはできません。

【とき】11月27日(日)午前9時～午後3時
 【内容】施設内の散策、アスレチックの利用、宿泊館・本岡家住宅の見学、工作館での電動糸のこ体験(300円が必要)

問合せ先 少年自然の家
 (〒675-0058 天下原715-5
 ☎32-5177)へ。



秋の特別公開

県指定文化財「本岡家住宅」

元禄7年に建てられた県指定文化財の本岡家住宅を、秋の文化財保護強調月間にちなみ特別公開します。

【とき】11月24日～27日・29日・30日午前10時から・午後2時から
 【ところ】少年自然の家内
 【入館料】無料
 【申込・問合せ先】電話で文化財調査研究センター(☎23-4088)へ。

広報 かがわ 2005.11.1(平成17年) No.784

推計人口(10月1日現在) 266,542人 前月比-6
 世帯数 95,483世帯 前月比+77
 面積 138.51km²

編集・発行/加古川市役所企画部広報・行政経営課:毎月1日発行
 〒675-8501 加古川市加古川町北在家2000
 TEL 21-2000(代表) FAX 22-1403

インターネットホームページアドレス <http://www.city.kakogawa.hyogo.jp>
 防災ネットかがわホームページアドレス <http://bosai.net/kakogawa/>